

14.5-384



1200600208016

14.5

384

東京都市計画叢書

1-2

国立国会図書館



始



片5M30

風致地區概要

都市計畫東京地方委員會



14.5
384

都市計畫叢書第壹號



風致地區概要

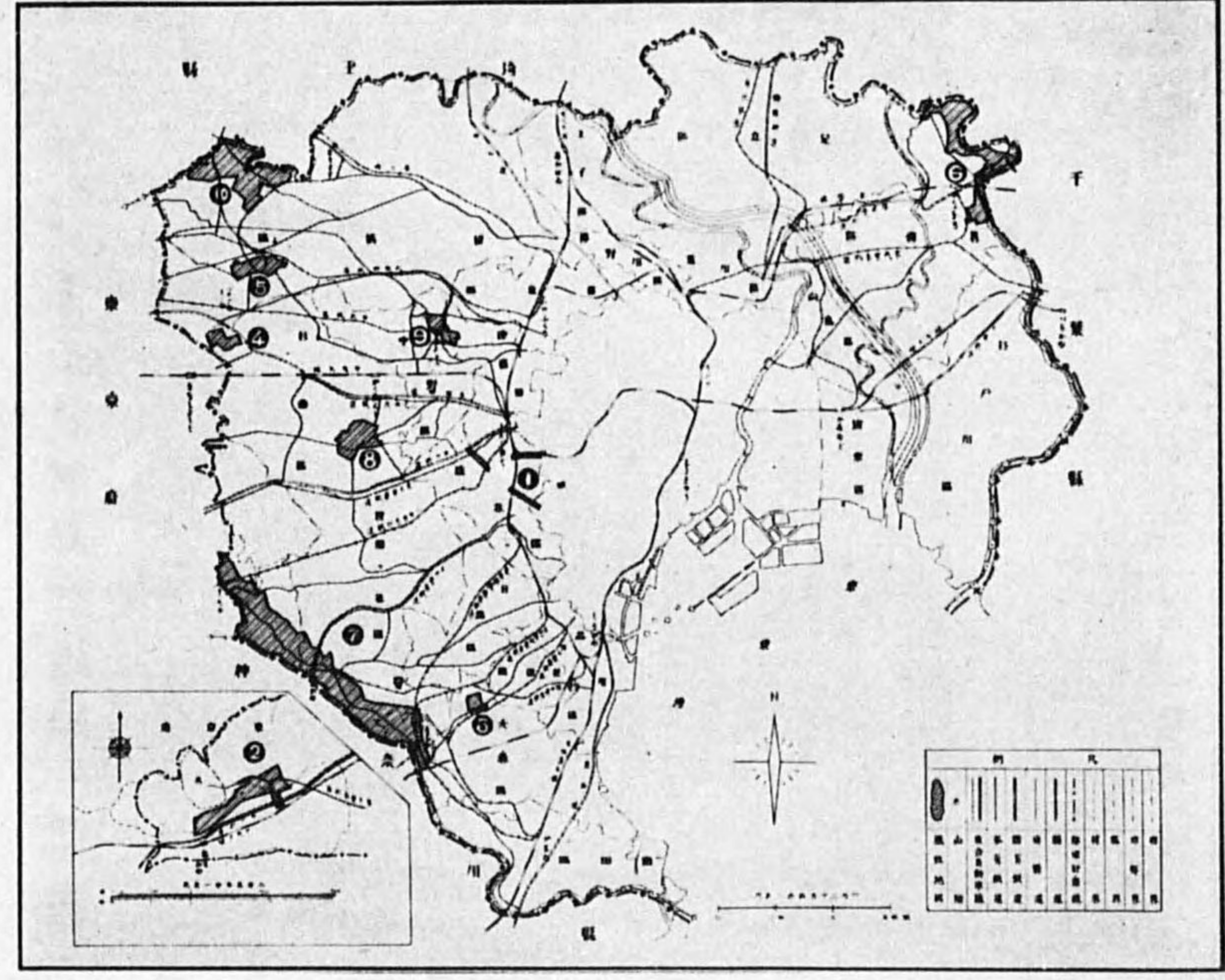
都市計畫東京地方委員會

同
年
冬
寄贈本



14.5-384

風致地區分布圖



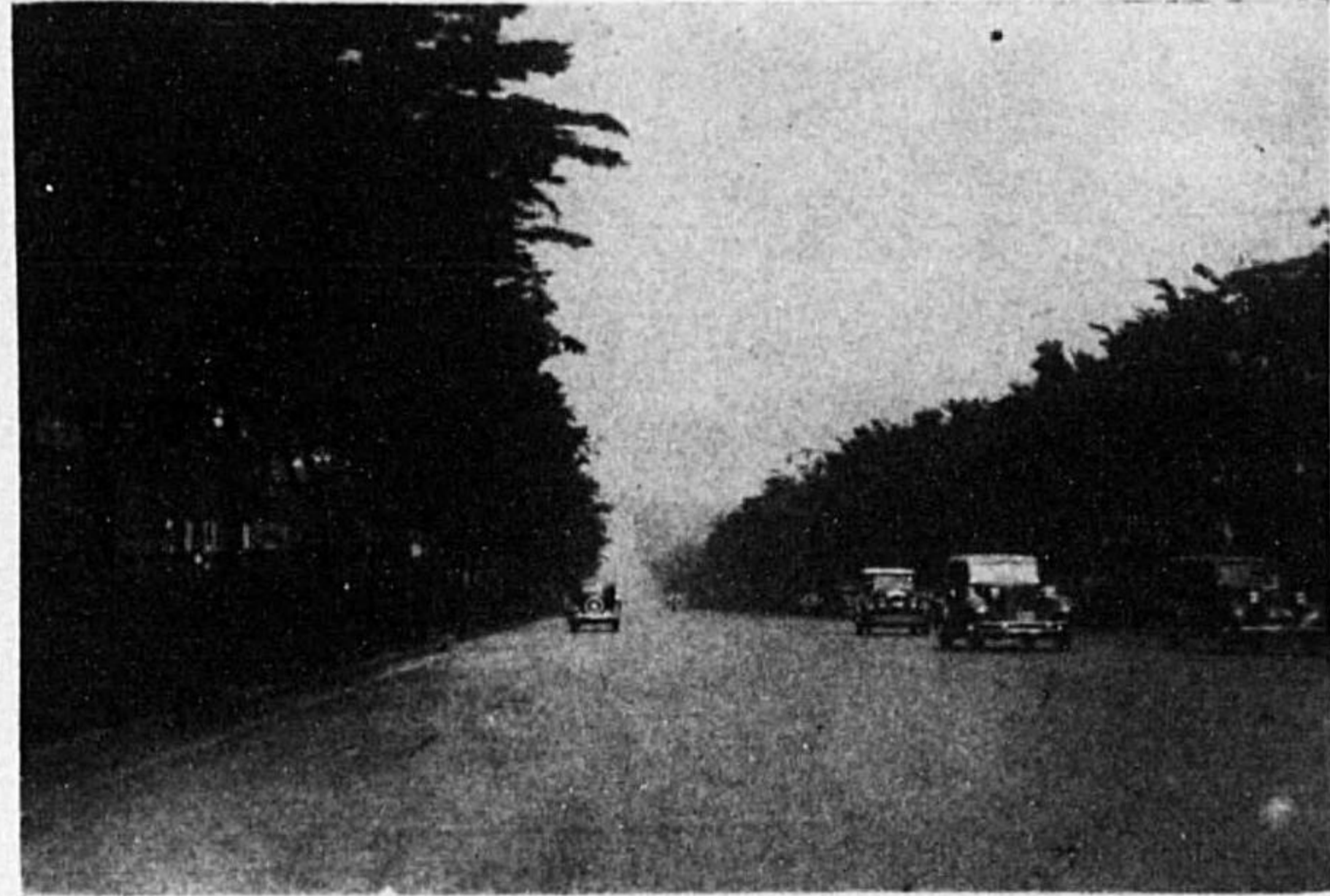
1	明治神宮内外苑附近風致地區	二頁
2	多摩御陵附近風致地區	四頁
3	洗足風致地區	六頁
4	善福寺風致地區	八頁
5	石神井風致地區	一〇頁
6	江戸川風致地區	一二頁
7	多摩川風致地區	一四頁
8	和田堀風致地區	一八頁
9	野方風致地區	二二頁
10	大泉風致地區	二四頁

附 風致地區關係法令

東京都市計畫風致地區一覽表

(昭和九年五月調)

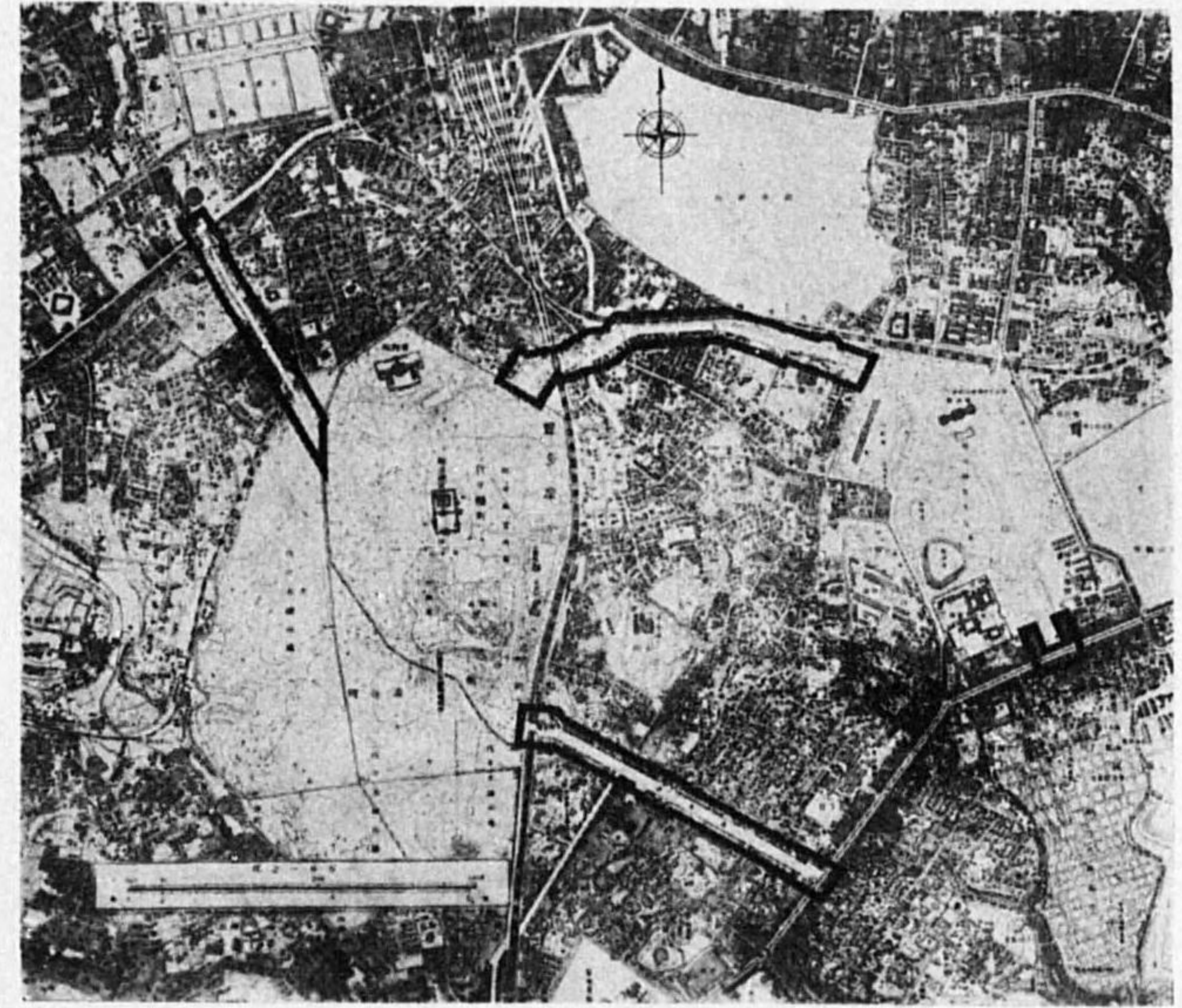
地區名	告示番號	告示年月日	施行年月日	面積 (ヘクタール)
明治神宮内外苑附近風致地區	一三四	大正十五年九月十四日	大正十五年十月四日	八三五、〇五
多摩御陵附近風致地區		昭和五年四月十日(告公)		一一〇、一八九
洗足風致地區	二〇六	昭和五年十月二十七日	昭和五年十二月一日	九一、一二五
善福寺風致地區				一八二、七〇〇
石神井風致地區				二八四、一五〇
江戸川風致地區				九八二、〇一二
多摩川風致地區	一七	昭和八年一月二十四日	昭和八年二月七日	三、六四一、三三〇
和田堀風致地區				四九〇、〇〇〇
野方風致地區				二一四、〇〇〇
大泉風致地區				一、〇八八、〇〇〇
計				七、一六七、〇五一



表參道附近



内外苑連絡道路ノ一部



風致地區區域圖

明治神宮内外苑附近風致地區

區域 赤坂區、澁谷區(舊豊多摩郡千駄ヶ谷町)及淀橋區(舊豊多摩郡代々幡町)に跨り、明治神宮表參道、同西參道、内外苑連絡道路、外苑青山口及之に面する宅地の一部(奥行十間)を含み面積約二八ヘクタールを有す

交通

本地區に至る交通機關の概要左の如し

表參道……市電青山線—明治神宮前下車

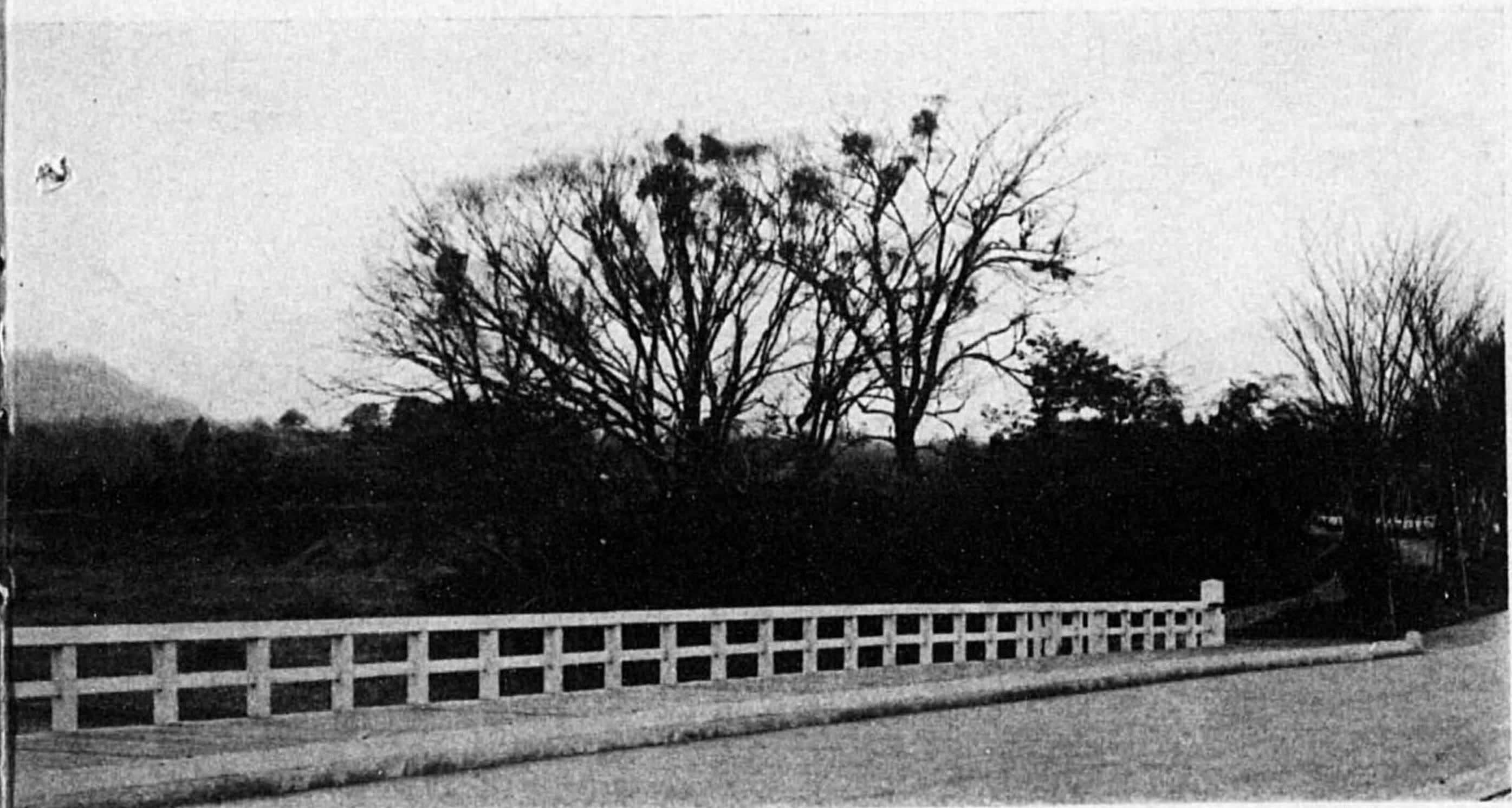
西參道……京王電氣軌道本線—神宮裏下車

連絡道路……中央線—千駄ヶ谷驛下車

外苑青山口……市電青山線—青山三丁目下車

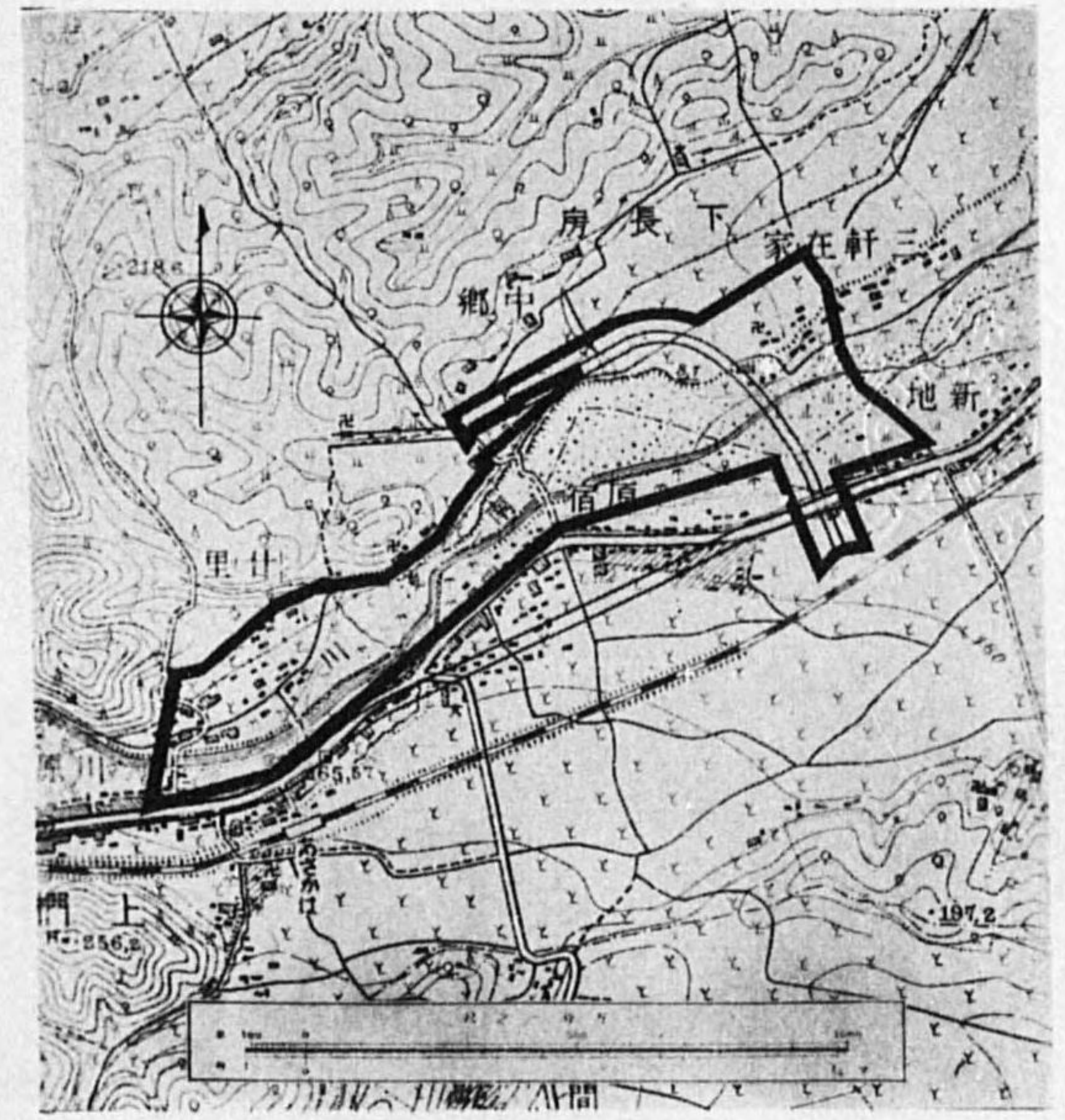
概況

本地區の西參道一部は代々木練兵場なるも其の他は概ね宅地及道路なり、風致の主體は整然たる植込を有する表參道、西參道及連絡道路並莊重清新の設備を施せる外苑附近に在り



ス 拜 ナ 陵 御 リ ヨ 上 橋 川 淺

多摩御陵附近風致地區



風致地區區域圖

區域 南多摩郡淺川町及横山村に跨り参道及其の兩側並御陵地南方の淺川沿岸を含む面積約三六ヘクタールを有す

交通 本地區に至る交通機關の概要左の如し
中央線—淺川驛下車
京王電氣軌道—御陵前驛下車

概況 御陵地に隣接せる狭長なる地區にして南淺川地區内を貫流し其の川敷は總面積の約四割を占む
参道に架する淺川橋に佇めば城山、高尾の芳巒を眺め得て展望存く又附近一帶は史蹟に富み、地區の西南部廿里は十古戰場にして永祿年間北條、武田兩軍合戦の地なり龍ヶ谷戸は龍臥の壘を以て知らる



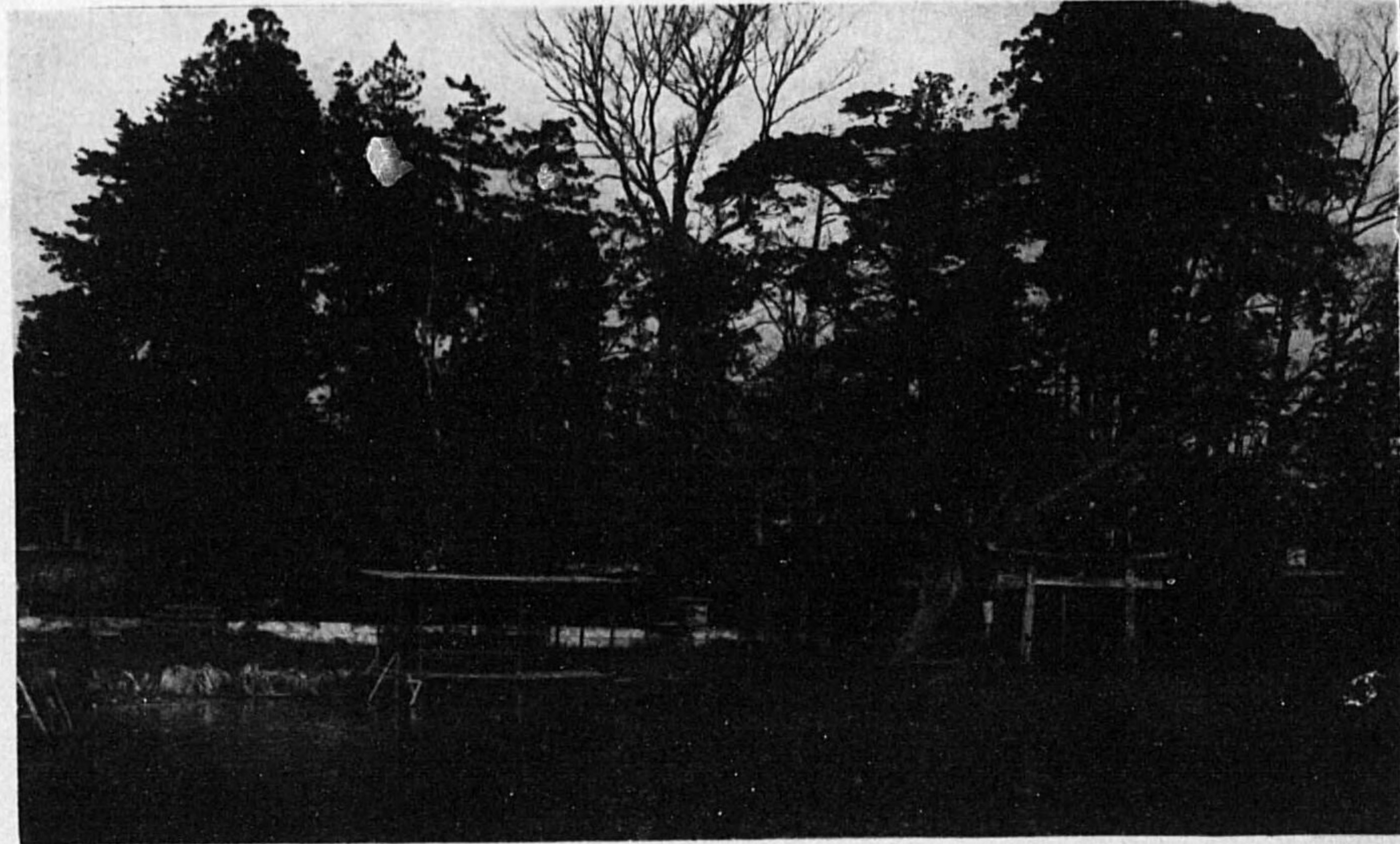
京王電軌終點附近参道



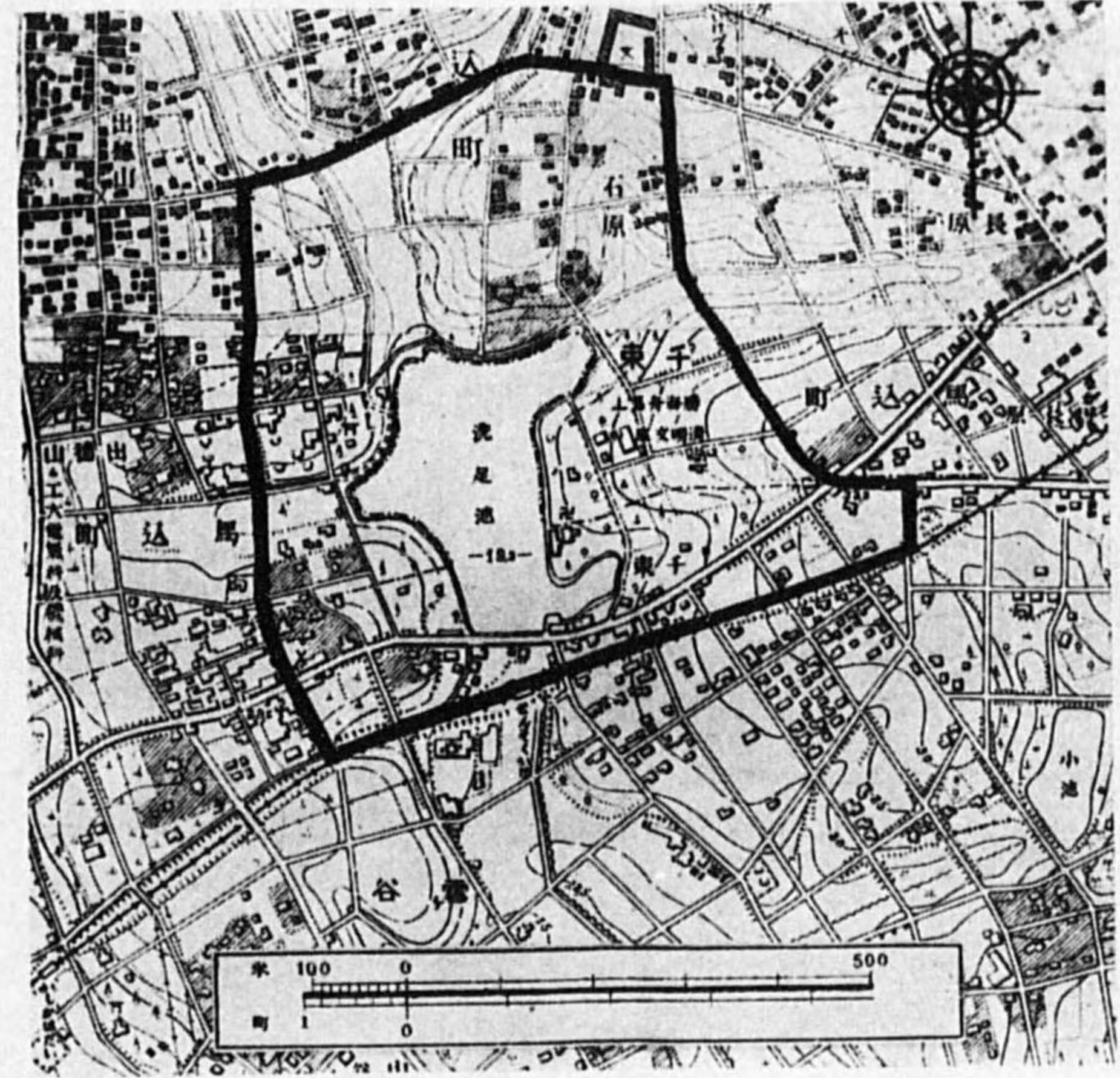


洗足池畔ヨリ八幡神社ヲ望ム

ム望ヲ帶一岸西池足洗リヨ道街原中



洗足風致地區



洗足風致地區區域圖

區域 大森區（舊荏原郡池上町及馬込町）の一部を占め面積約三〇ヘクタールを有す

交通 本地區に至る交通機關の概要左の如し

目黒蒲田電鐵本線—洗足公園驛下車

池上電氣鐵道本線—洗足池前驛下車

概況 風致の中心は洗足池にして水面約四・六ヘクタール、老樹亭々として茂り清明なる池面に投影し風光佳く、池畔には御松庵、日蓮袈裟掛松、洗足八幡神社、勝海舟之墓、南洲翁留魂祠、清明文庫等あり、又地區内の如及森林中よりは古代の器物、箭鏃、雷斧の類を發掘することありて一日の行樂に適し郊外有數の散策地なり



善福寺風致地區



善福寺風致地區區域圖

區域 杉並區(舊豊多摩郡井荻町)及板橋區(舊北豊島郡石神井村)の各一部を占め面積約六〇ヘクタールを有す

交通 本地區に至る交通機關の概要左の如し
中央線—西荻窪驛下車
西武鐵道—上石神井驛下車

概況 本地區風致の中心は善福寺池及之に連なる神社の境内の一帯にして善福寺池は〇・七ヘクタール、池頭より清水湧出し其の流末は善福寺川を成し潺緩として丘陵の間を蛇行す

池畔の山林は鬱蒼として閑寂の風趣に富み水源涵養保安林に編入せらる
八幡神社境内は參道の巨杉蜿蜒として林立し又地區内は一帶の耕地にして景觀廣茫塵外の妙境なり



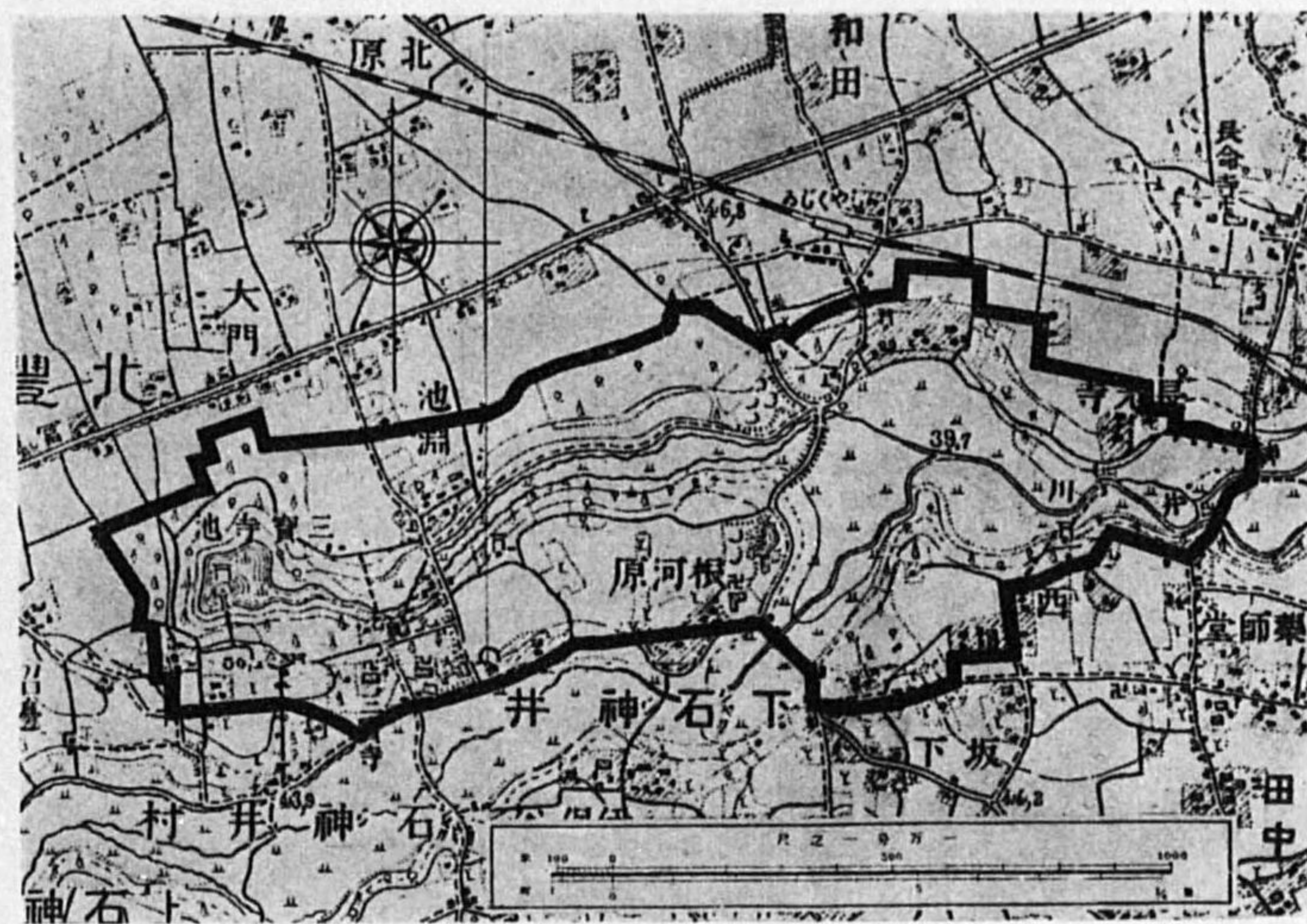
善福寺池



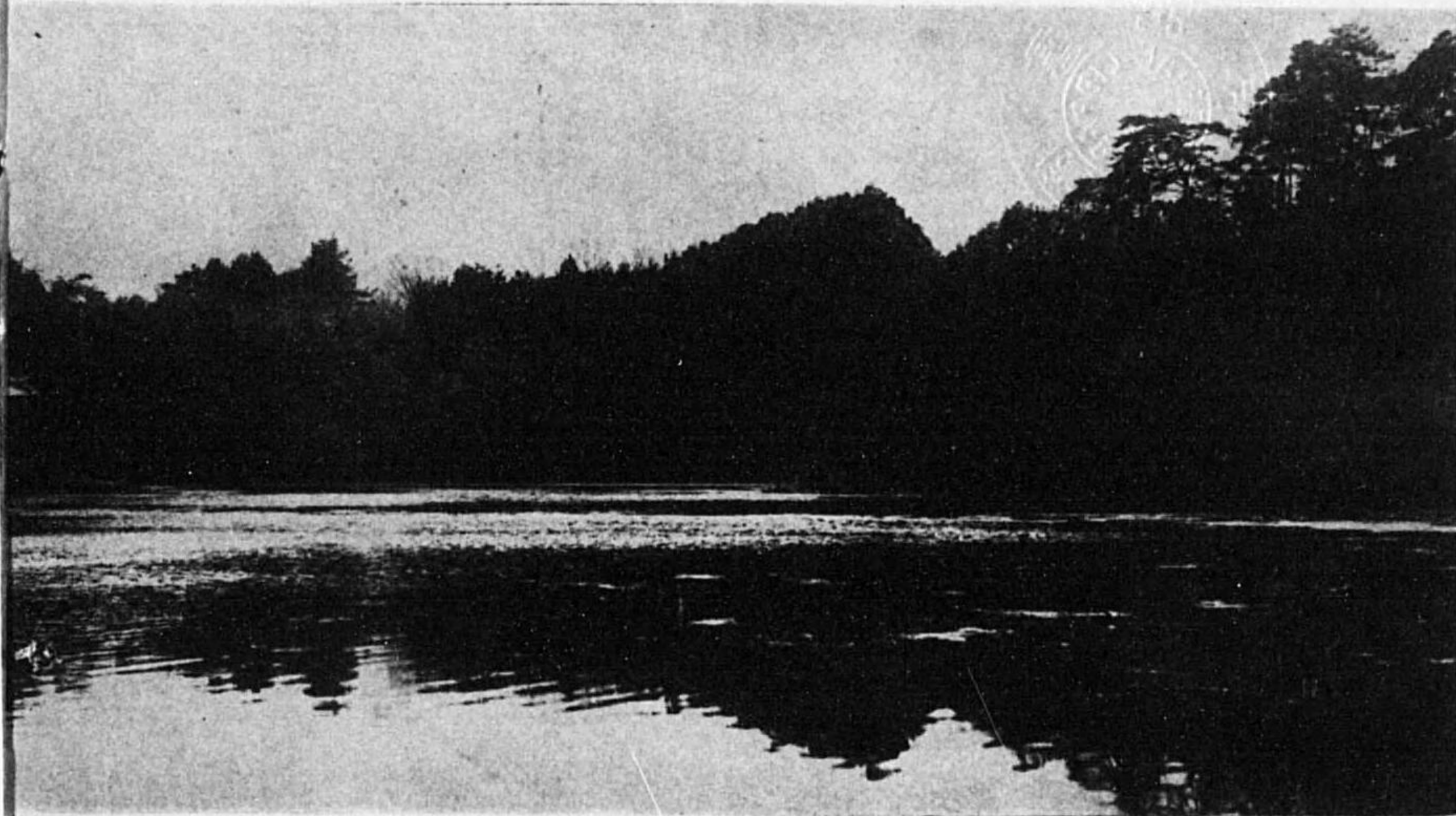
望遠池寺福善リヨ橋戸渡

石神井風致地區

石神井風致地區區域圖



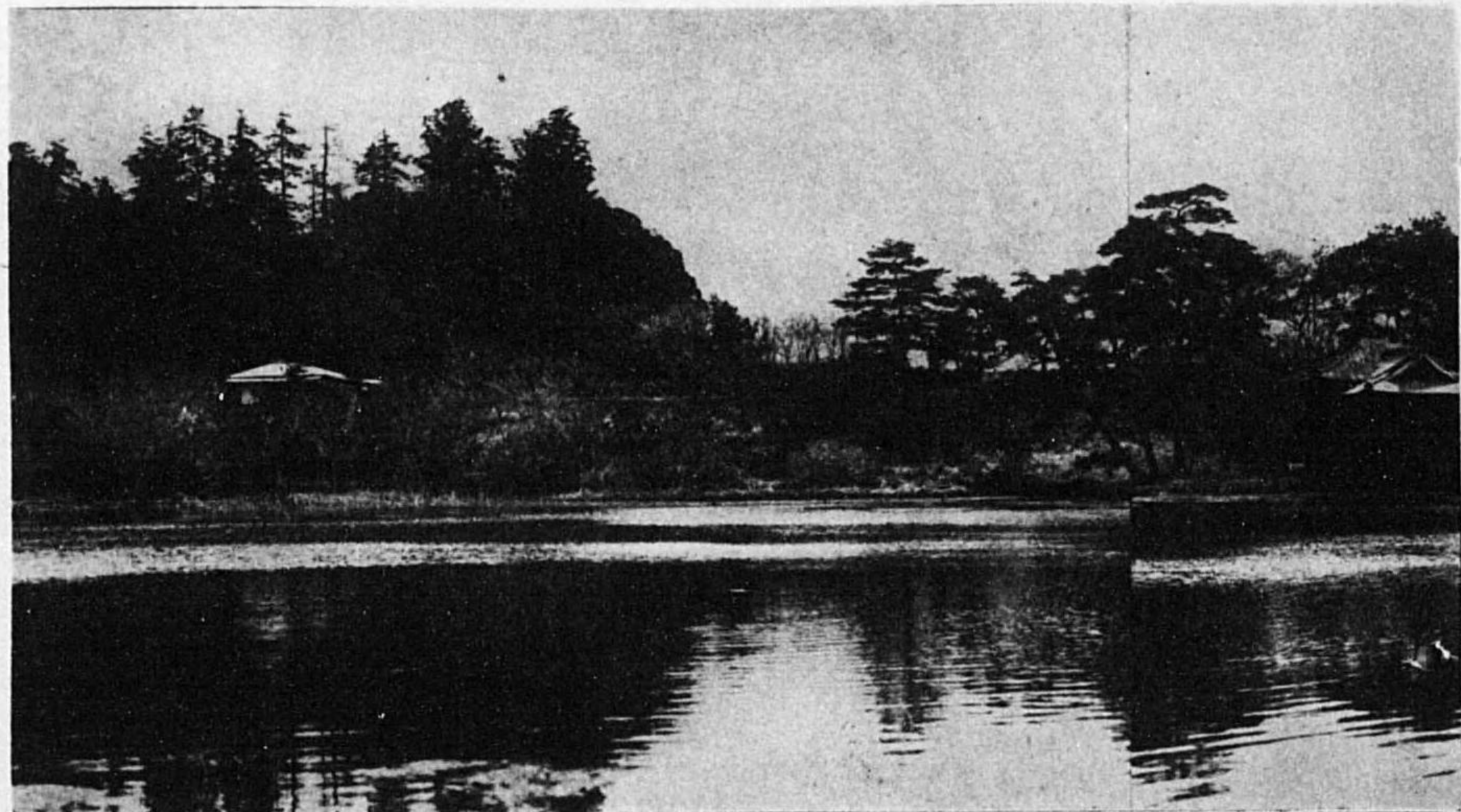
三寶寺池南岸風致



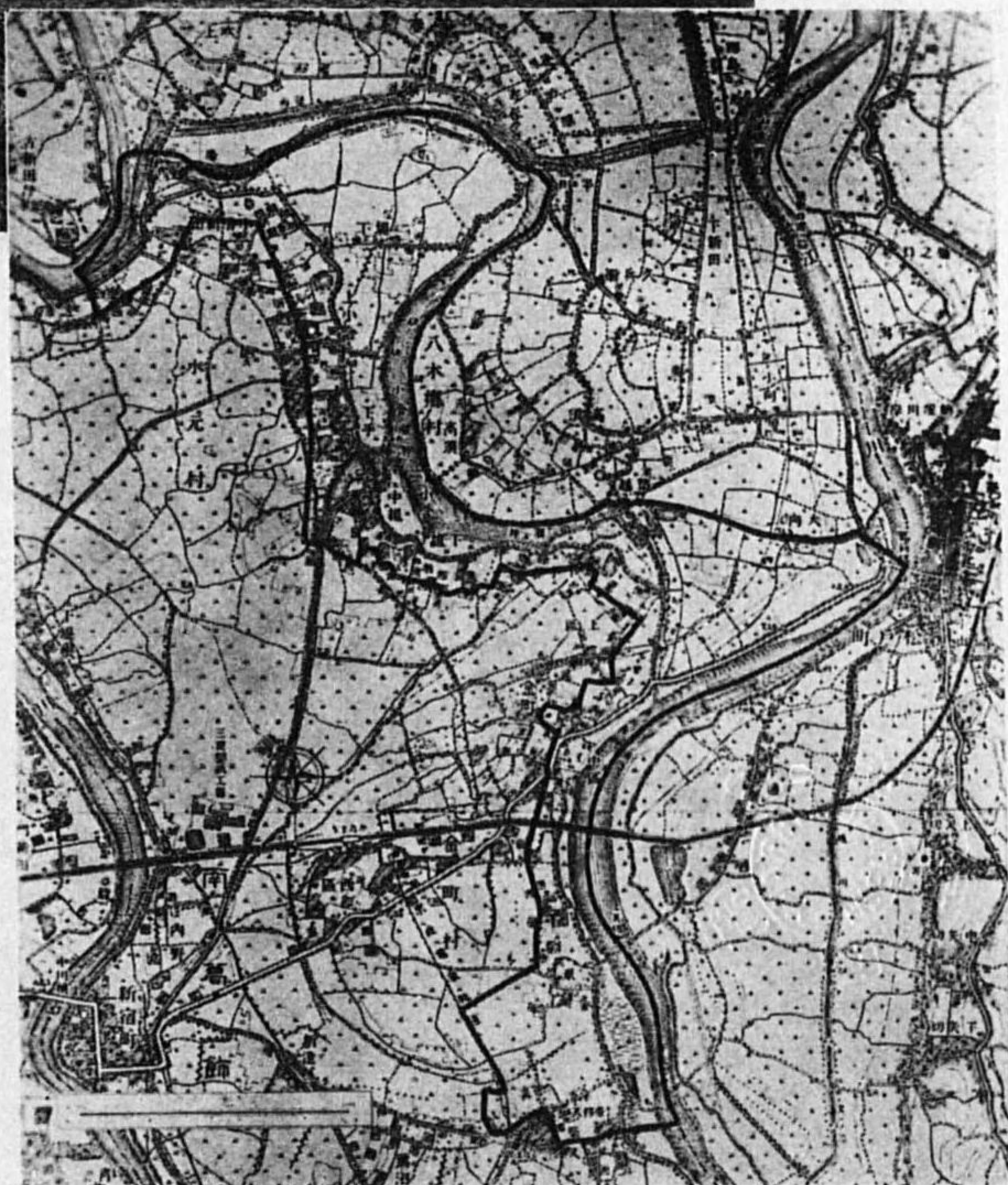
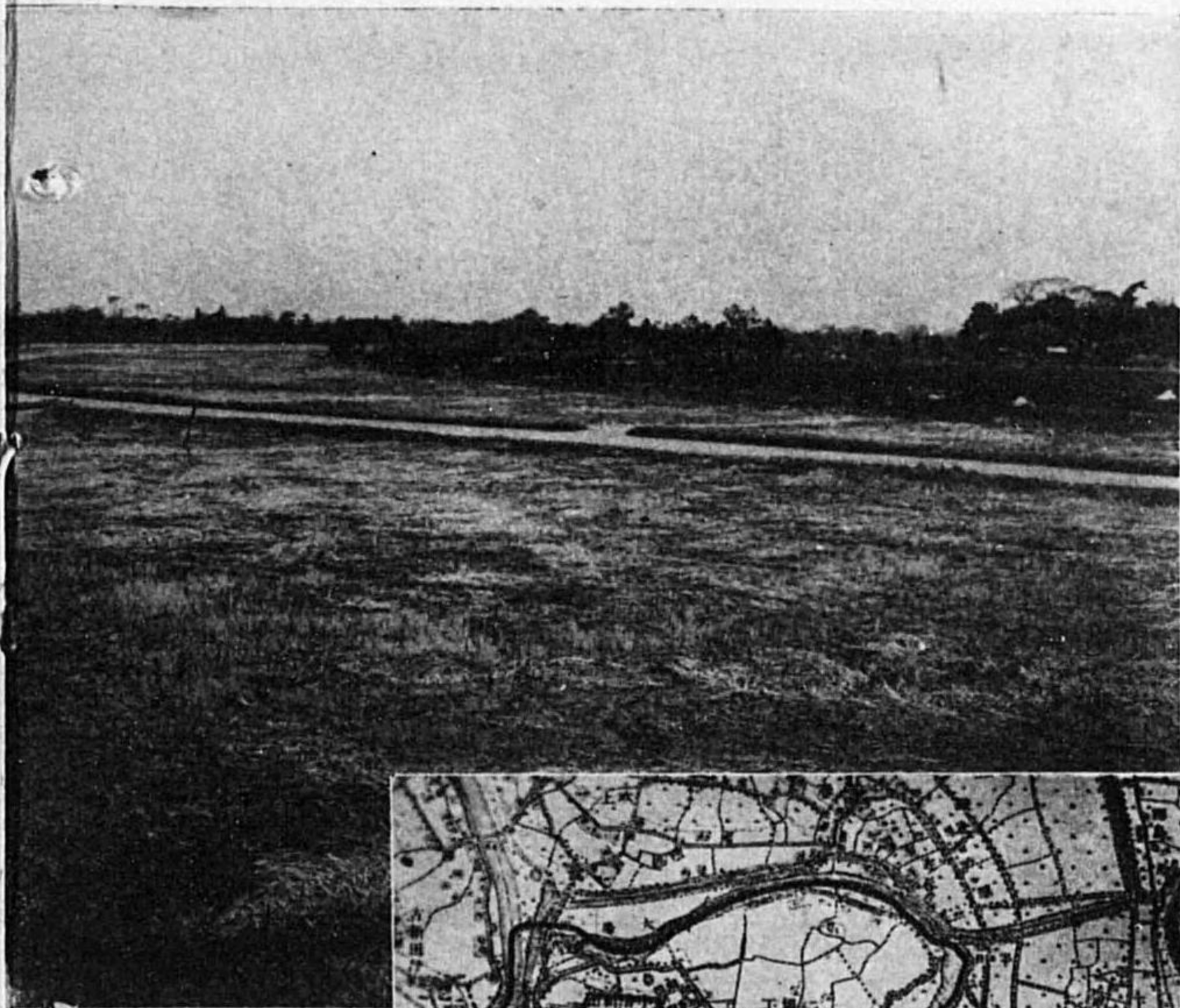
區域 板橋區(舊北豊島郡石神井村)の一部を占め面積約九四ヘクタールを有す

交通 本地区に至る交通機關の概要左の如し
武蔵野鐵道本線—石神井驛下車

概況 此の地は累世豊島氏居城の跡にして石神井城址、新義眞言宗三寶寺、其の末寺と稱する禪定院、豊島氏の菩提寺と傳ふる豊島山道場寺等、照日塚(一名姫塚)、殿塚等鎌倉時代の史蹟に富み亦三寶寺池は往古より名所として知られ江名名所圖會に「回帶凡そ五百三十餘歩中に一小嶼あり、則ち油靈辨財天の祠を建つ此池水冬温に夏冷に洪水に溢れず旱魃に涸れず湯々汗々として數十ヶ村の村田を浸漑し下流は板橋王子の邊を廻り荒川に落合へり」とあり、今尙舊態を存し湧水豊富にして清澄、水草繁茂し、水鳥其の間を浮ぶ、周圍の丘陵は常緑樹林鬱蒼として池面に其の翠姿を映す、流末石神井川沿岸の低地は田地なるも其の極まる處小丘連り野趣横溢し武蔵野の倂を偲ばしむ石神井城址は、新編武蔵風土記稿に「今城地の様を見るに山城と云ふ程にはあらざれども自然の高地にして前は彼の三寶寺池に臨み廻りに堀ありて、この池水を注がんに堅固の城廓となるべし、櫓のありし跡にや所々に築山残り」と在るが如く今尙城址及城濠の跡を留む



江戸川風致地區



江戸川風致地區區域圖

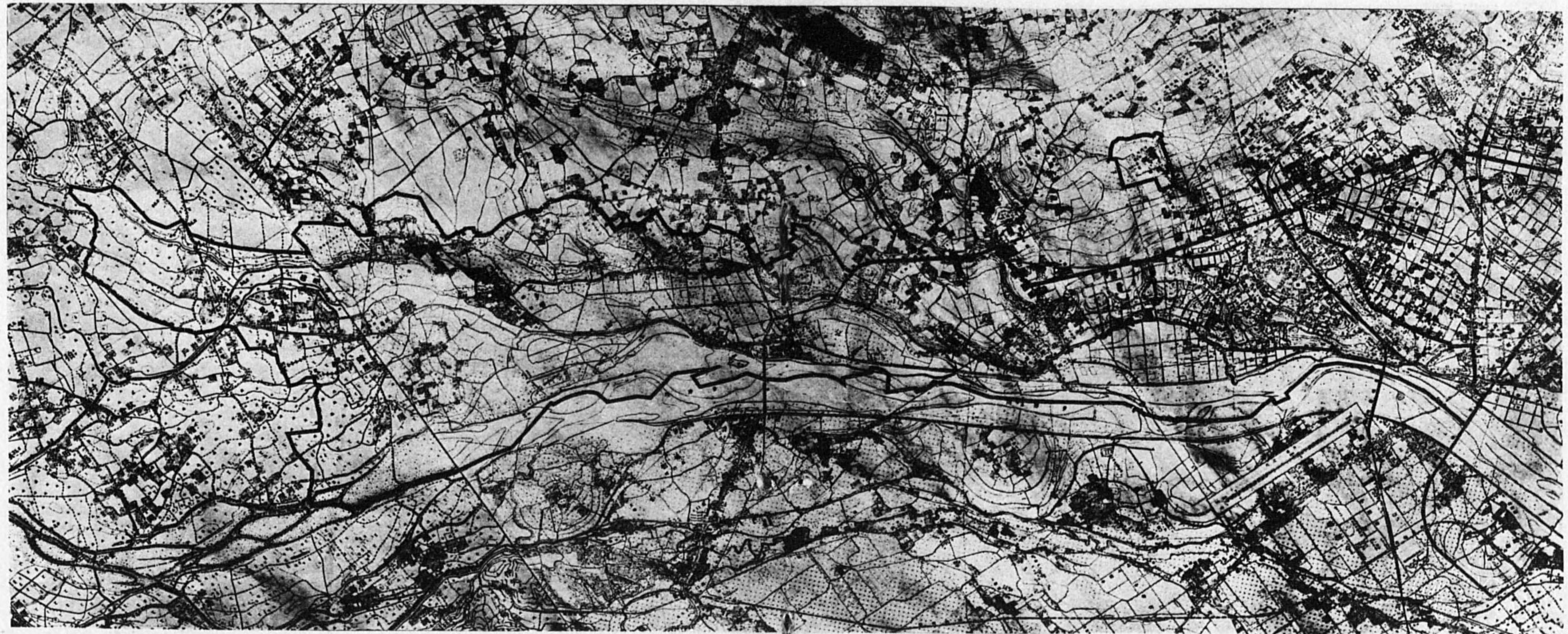


下小合ヨリ堤下方面ヲ望ム

區域 葛飾區(舊南葛飾郡金町及水元村)の一部を占め面積約三二五ヘクタールを有す

交通 本地區に至る交通機關の概要左の如し
常磐線—金町、松戸各驛下車
京成電氣軌道支線—京成金町、柴又各停留場下車

概況 本地區は地勢平坦廣潤にして概ね農耕地を成し、菰、蓮、菱等の茂れる小合溜井の沼池、水靜なる江戸川の流、榛の畔並木、常緑樹茂る社寺境内林、屋敷林により水郷の景觀を呈し、其の中央を南北に江戸川の堤塘貫き、堤上染井吉野櫻の老樹茂り陽春絢爛の美を競ひ樹間に對岸鴻の臺、相模臺の翠巒を望み北方遙に筑波の雄姿を仰ぐ、小合溜井は元古利根の川敷たりしも、徳川家康入府以來天正、文祿、慶長、元和の大洪水續出したるを以て家光時代河川改修を企て現在の江戸川を開き古利根との合流を塞ぎしにより形成すと稱へられ江戸叢書に「その形さらに大河のごとし、長さ貳拾餘町はゞ廣き處貳三町、深さはかりがたし」とあり、古より天然の美を以て知らる、此の附近は鮎、鱧、鯉等を産し釣に適す
地區の南部柴又の地には名刹經榮山題經寺あり、下總中山法華經寺の末寺にして今を去る約三百年前寛永六年本山十九世禪院日中草庵を結びしに創まり帝釋天を安置し往古より賽者相踵ぎ、附近一帶四時行樂の適地なり



多摩川風致地區地圖

多摩川風致地區

區域 大森區(舊荏原郡東調布町)世田谷區(舊荏原郡玉川村)及北多摩郡砧村の各一部を占め面積約一、二〇四ヘクタールを有す

交通 本地區内交通機關の概要左の如し

- 東京横濱電鐵 田園調布、多摩川前、九品佛、尾山臺、等々力、上野毛、二子玉川の各驛
- 目黒蒲田電鐵 田園調布、多摩川前、沼部の各驛
- 玉川電氣鐵道 玉川遊園地前、玉川中耕地、吉澤、大藏、砧の各驛停留場
- 小田原急行鐵道 成城學園前、喜多見の各驛

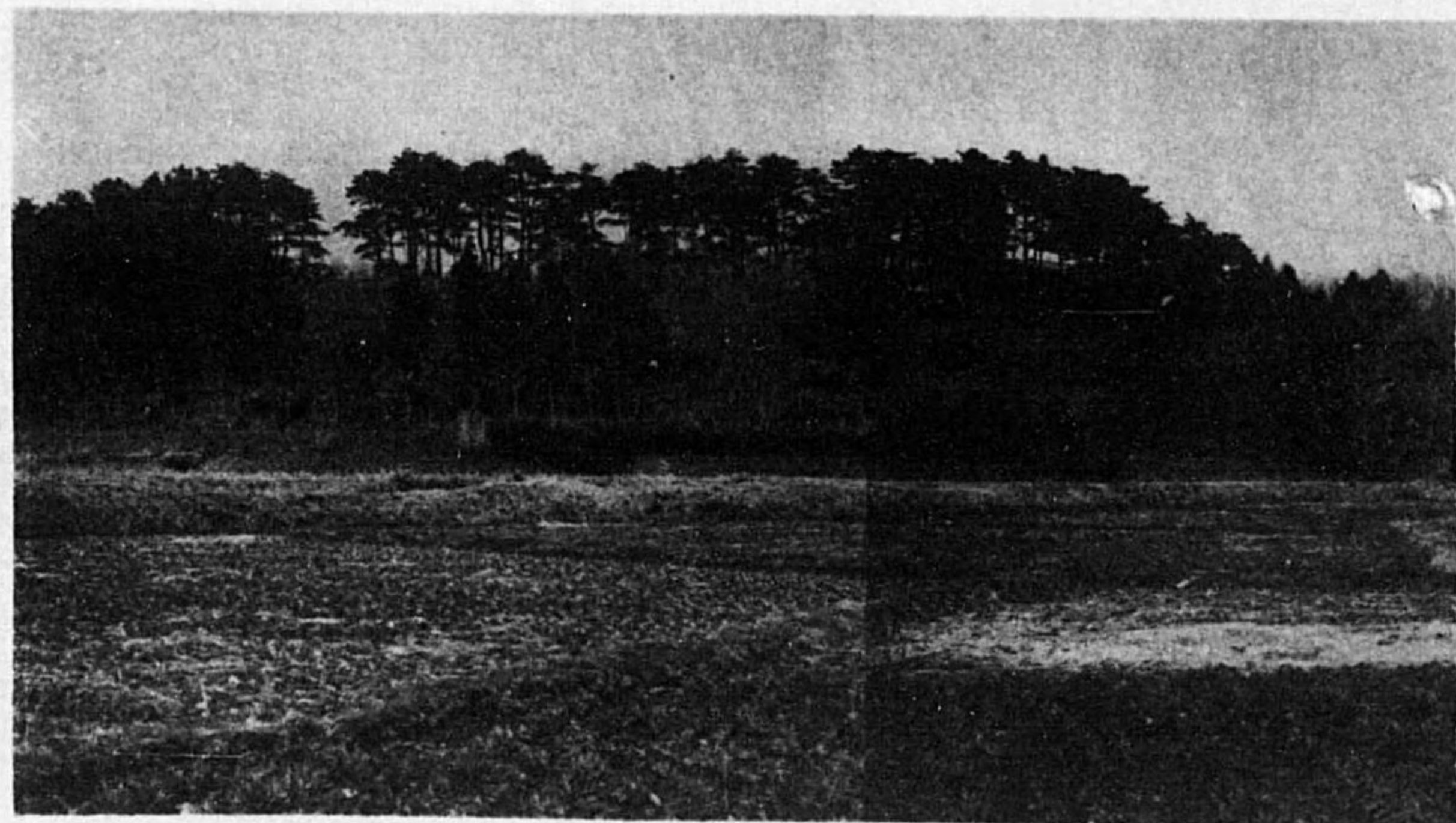
概況 此の地は丸子渡附近より起りて西北に向ひ砧、狛江の境界に終る狭長なる區域を占め幅員約千五百米乃至約五百米の帶狀にして、低地の南部は花卉栽培の溫室聚落、桃梨の果樹園、多摩川園及玉川遊園地等ありて四時の行樂に適し、北部は廣潤なる農耕地に聚落點在す、臺地は龜甲山、喜多見御料林、社寺境内林及屋敷林等の

樹林に覆はれ緑丘蜿蜒として連なる

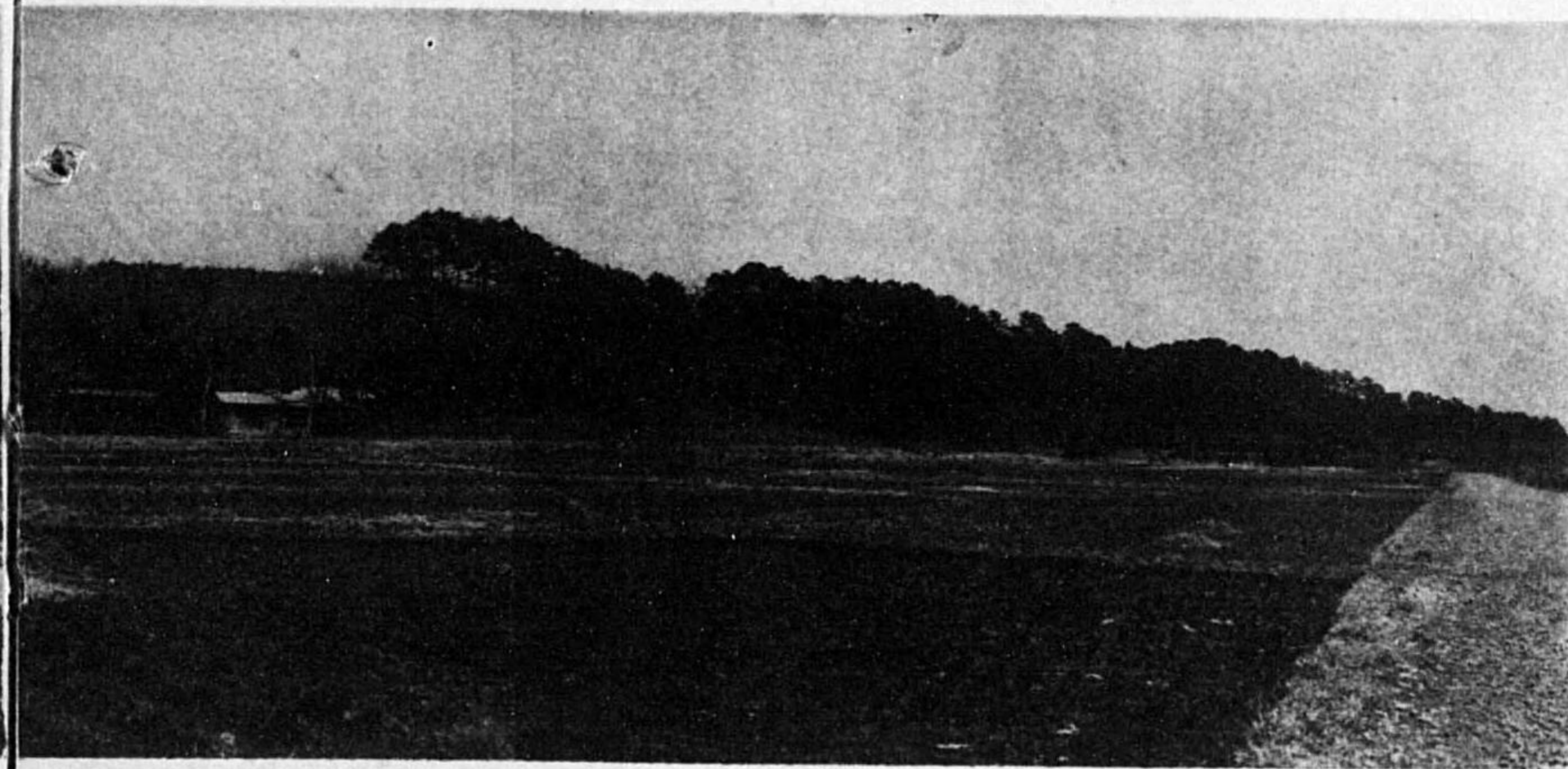
多摩川は地區の境を流れ水清く白帆を泛べ鮎漁を以て名あり又都人士の汀邊散策に適す、臺地より望めば展望豁然として開け綠野一眸に集まり遙に相武の臺地を越えて箱根の連山及富士の秀麗を仰ぎ、景觀雄大にして自然の景趣を満喫し得べき勝景の地なり、又地區内は名所、古蹟に富み、回國雜記に東路のまりこの里に行か、り

足もやすめすいそぐ暮かなと詠まれたる丸子の渡は往古より著名にして、龜甲山古墳、大塚山古墳は古蹟として知られ、九品佛(淨眞寺)は寛文中此の地の名主によりて建立せられたるものにして伽藍宏壯なり、本堂に對して上品堂、中品堂、下品堂の三棟を列ね各堂に三體の丈六金身の佛像を安置す、等々力不動の瀧の上流は溪流を爲し兩岸甚だ逼り樹林鬱蒼として宛然深山幽谷の趣を呈す其の他玉川ゴルフ練習場、田園都市、玉川、荒玉及澁谷の各水道淨水場、岩崎家納骨堂等は何れも本地區の添景を爲す





碓村喜多見御料林一帯ノ丘陵ヲ望ム



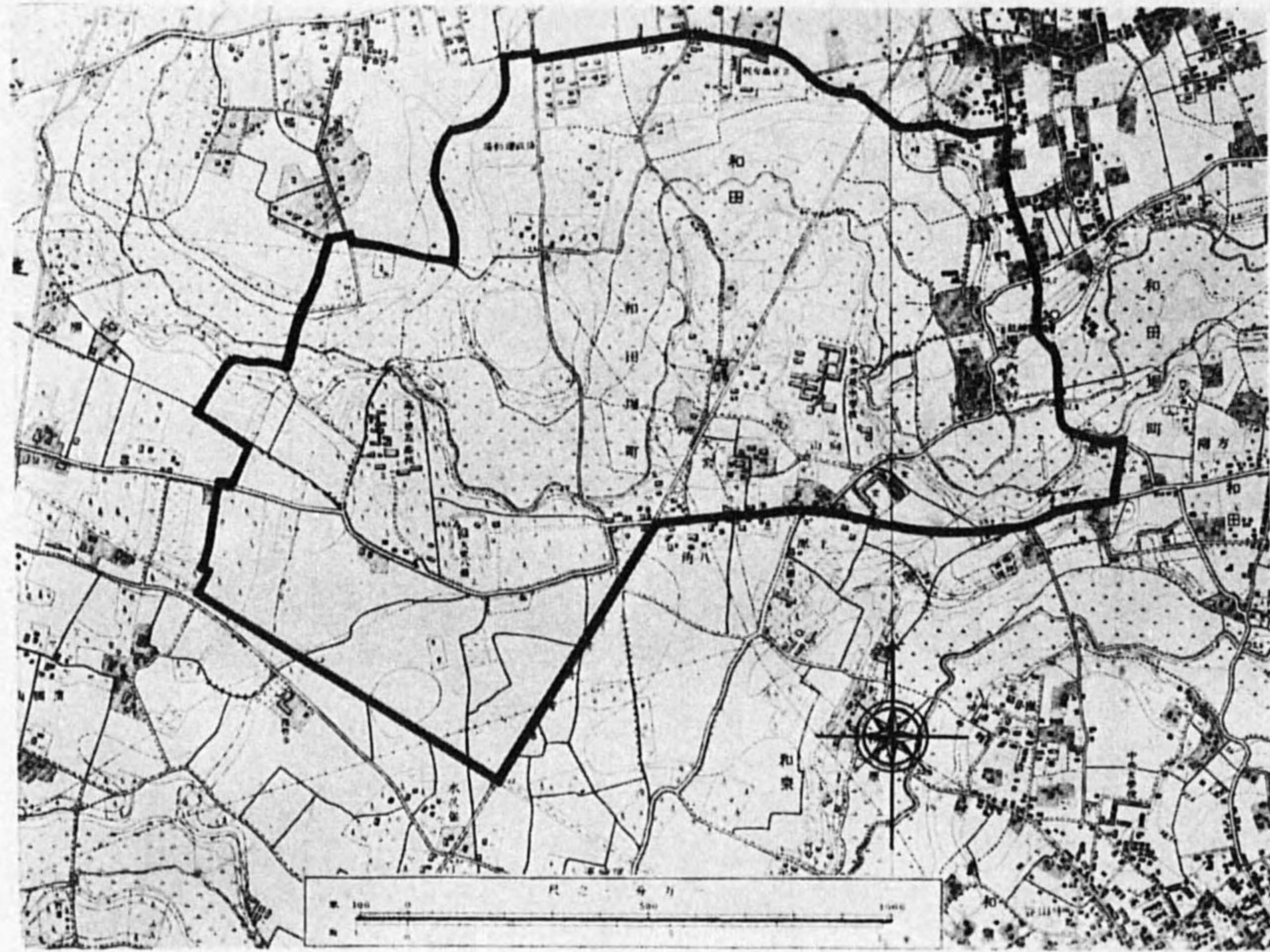
淺間神社ヨリ多摩川對岸ヲ望ム

和田堀風致地區

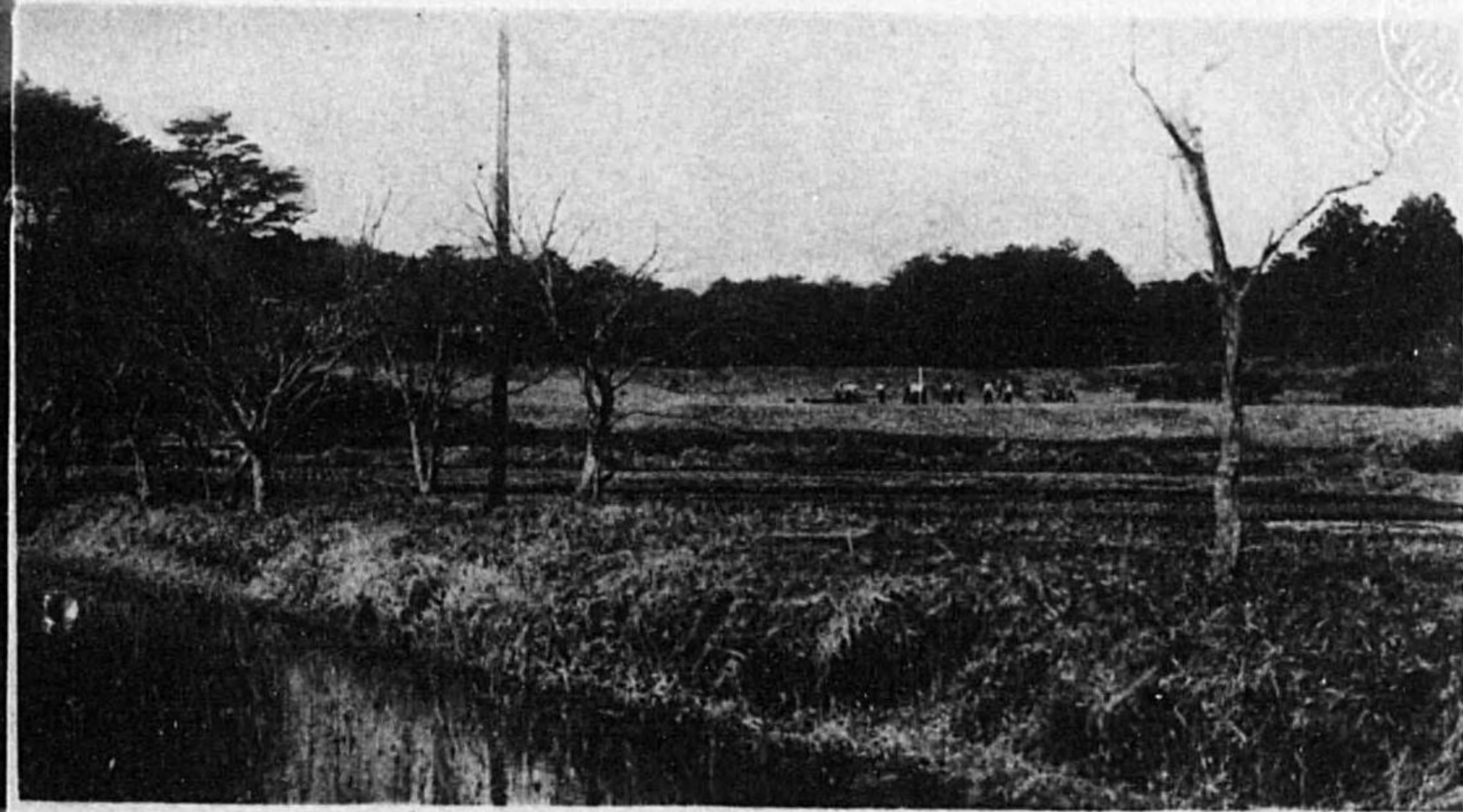
區域 杉並區(舊豊多摩郡和田堀町、高井戸町及杉並町)の一部を占め面積約一六二ヘクタールを有す

交通 本地區に至る交通機關の概要左の如し
西武鐵道新宿線—妙法寺口、高圓寺各停留場下車
京王電氣軌道本線—下高井戸、北澤車庫前各停留場下車

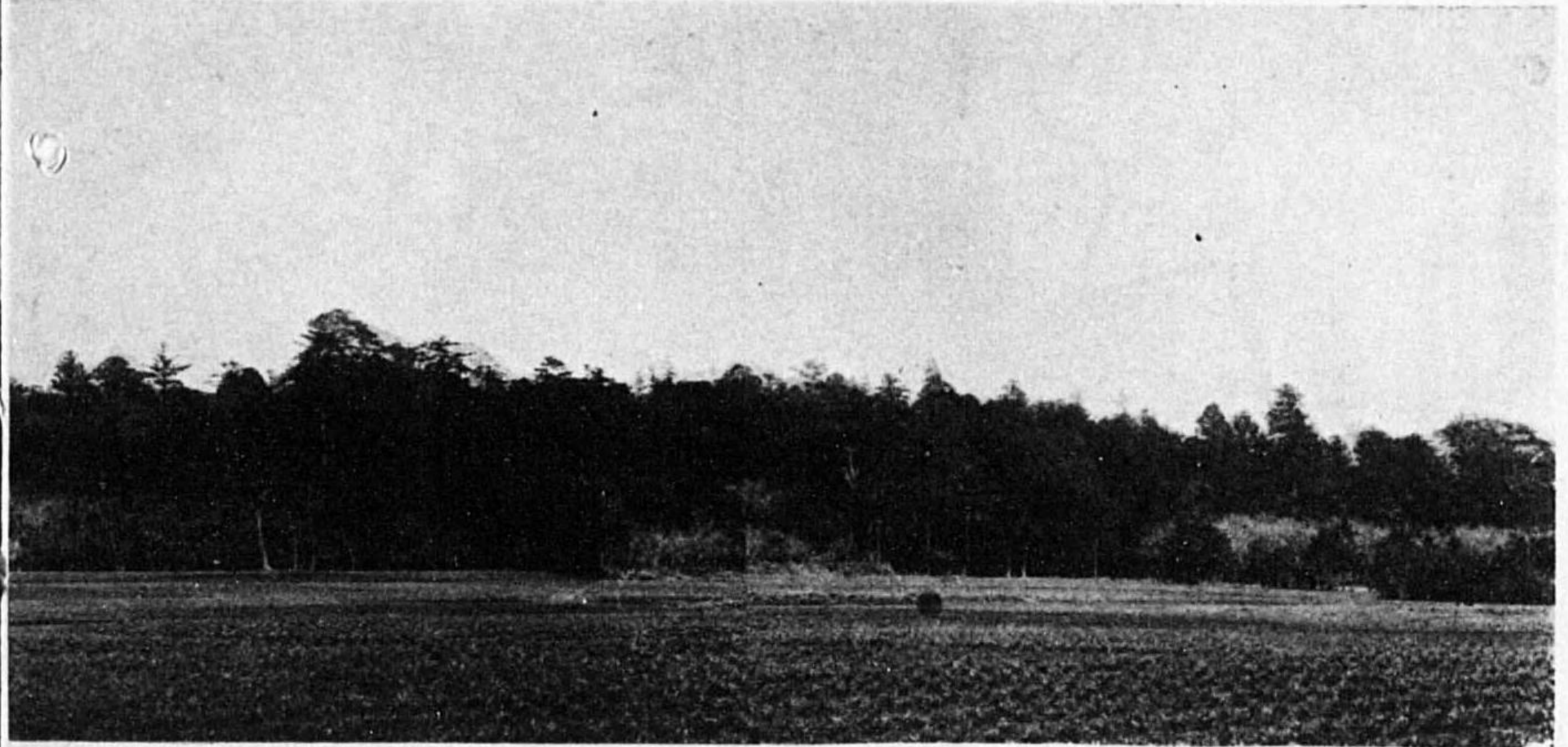
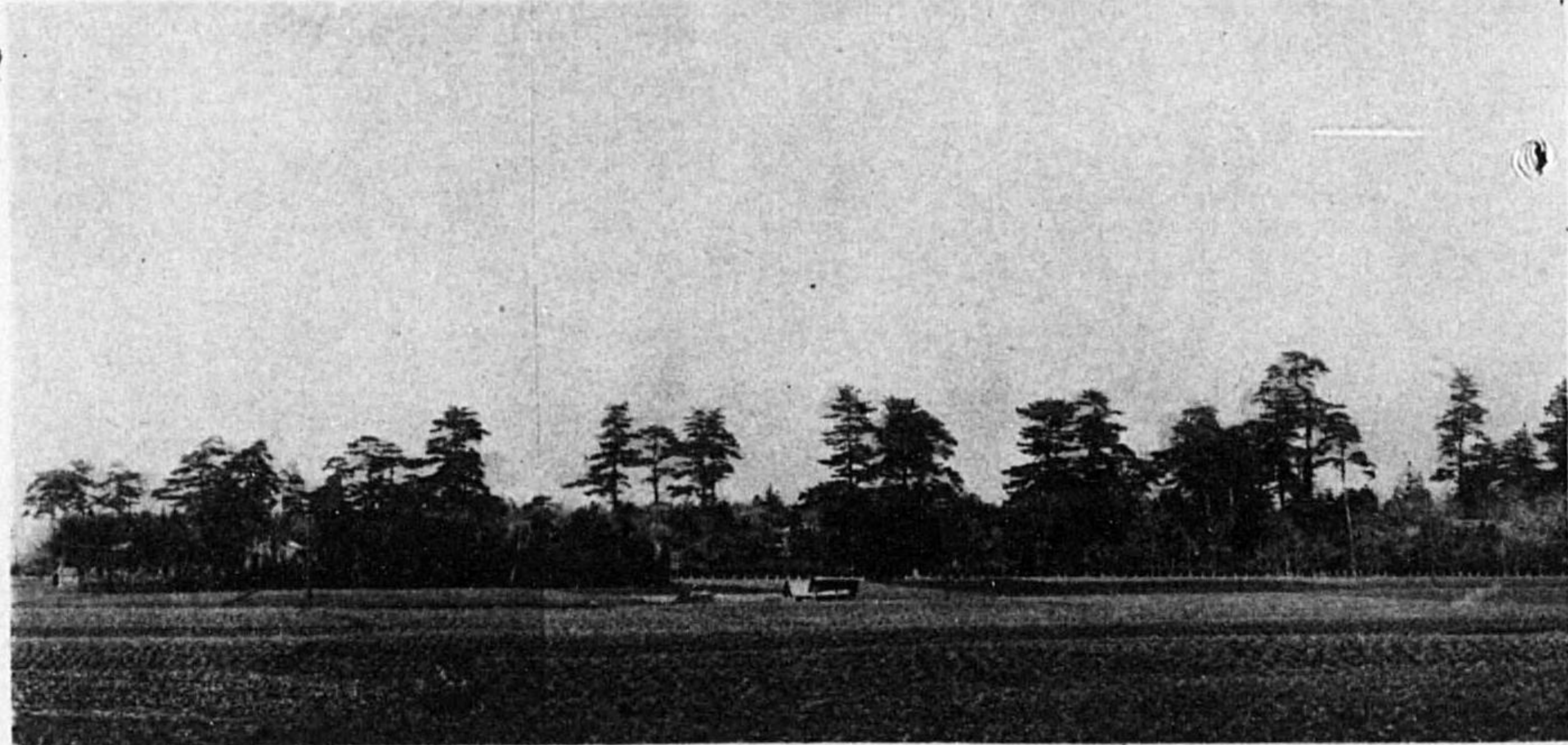
概況 本地區は善福寺川の流を挟む南北の臺地にして帝都郊外の發展の影響を蒙ること比較的少なく一帯の耕地を爲し民家點在して今尙武藏野の農村の舊觀を存す、風致の中心は郷社大宮八幡神社境内、之に連なる高千穂高等商業櫛内の森々たる一大樹林にして大宮八幡は昔時より江戸名勝の一に數へられ源頼義の勸請にして後源義家奥州征伐に際し社前に詣でしこと古書に見ゆ又新井白石曾遊の地にして安積澹泊への書簡の一節に「長松數千株は雲を拂ひ候ごとくにて、唐繪に畫き候ごとく、老拙つひに見も及ばぬほどの長松にて、扱々見事なるもの、樹木皆東になびき候事は東征を護せられ候故と申傳へ候。但西南の風海上より來候に、いとなくなびき候ものと見え候。其外に杉櫛數萬株是も數十丈のものに候へ共、かの長松より見候へば兒孫のごとくに候。」とあり亦豊多摩郡誌には「社殿の四圍老樹林を成し、翠滴磐根に點す、賽者をして襟を正さしむるに足る、樹中最も雄偉なるものを殿南の巨松とす、包四圍に近く、龍鱗苔滑か也、所謂八幡公手植の松なり、中門側の杉樹頗る老ひ、直上二十間許高きこと境内第一に居る、殿前の菩提樹亦た觀るべし」とある如く頗る幽深なり又徳川時代には躑躅千株を境内に植ゑたること社傳に見え色とりどりに咲き誇り壯觀を呈せるもの、如く、今尙昔日の面影を留む



和田堀風致地區圖



日本濟美學校附近

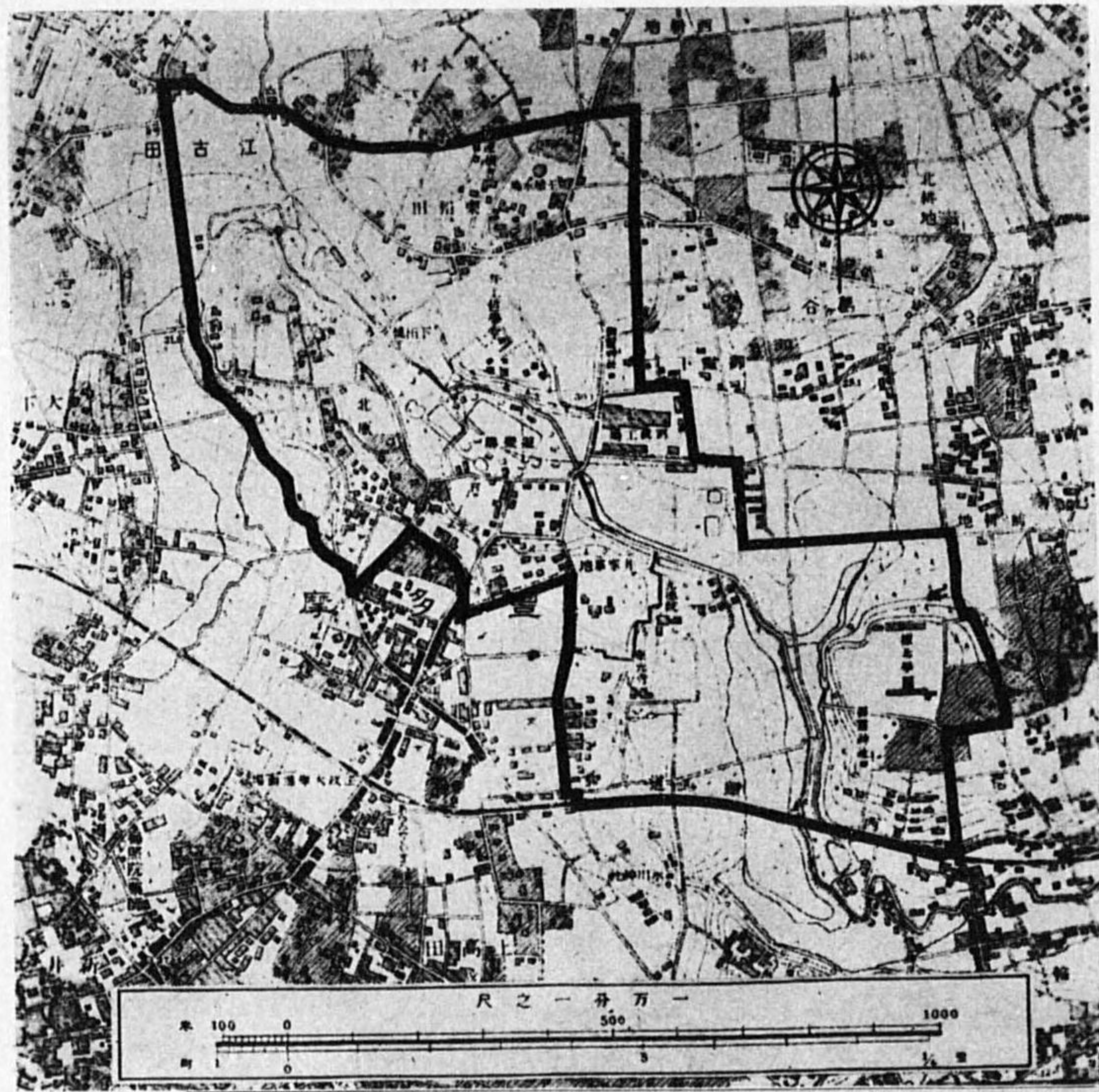


△ 望ヲ森ノ幡八宮大リヨ方南區地

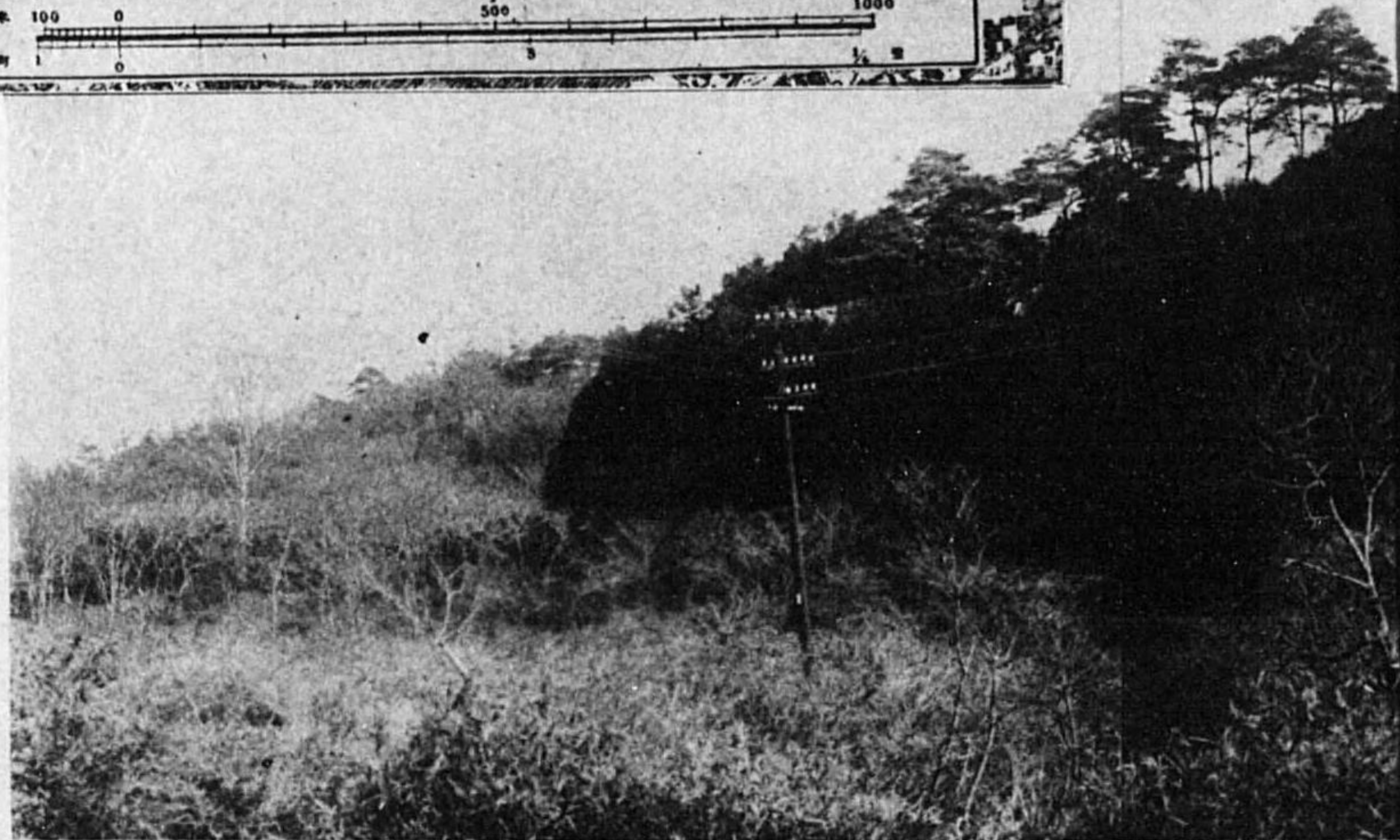


△ 望ヲ北西リヨ内境幡八宮大





野方風致地區區域圖



野方風致地區

區域 中野區(舊豊多摩郡野方町及落合町)の一部を占め面積約七一ヘクタールを有す

交通 本地區に至る交通機關の概要左の如し
西武鐵道村山線—新井薬師前停留場下車

概況 本地區は西武鐵道村山線の開通に伴ひ人口頗に稠密の度を加へたるも、地區の中心たる井上哲學堂及三井墓地、城北學園、御靈神社附近等は蒼々たる樹林に富む

哲學堂の地は元和田義盛の舊邸の遺跡にして俗に和田山と稱し、赤松樹林に圍繞せられ樹間より富士、筑波を遠望し得其の風致限りなし、哲學堂は故井上圓了博士が後半世の事業として國家社會の恩に報いんが爲め精神修養的公園、社會教育の道場、哲學實行化の根本中堂、哲學宗の本山たらしめむとし心血を注ぎ建設したるものにして、其の設計意匠は故人の倅を偲ぶに足る

望遠寺光東方南リニ堂學哲



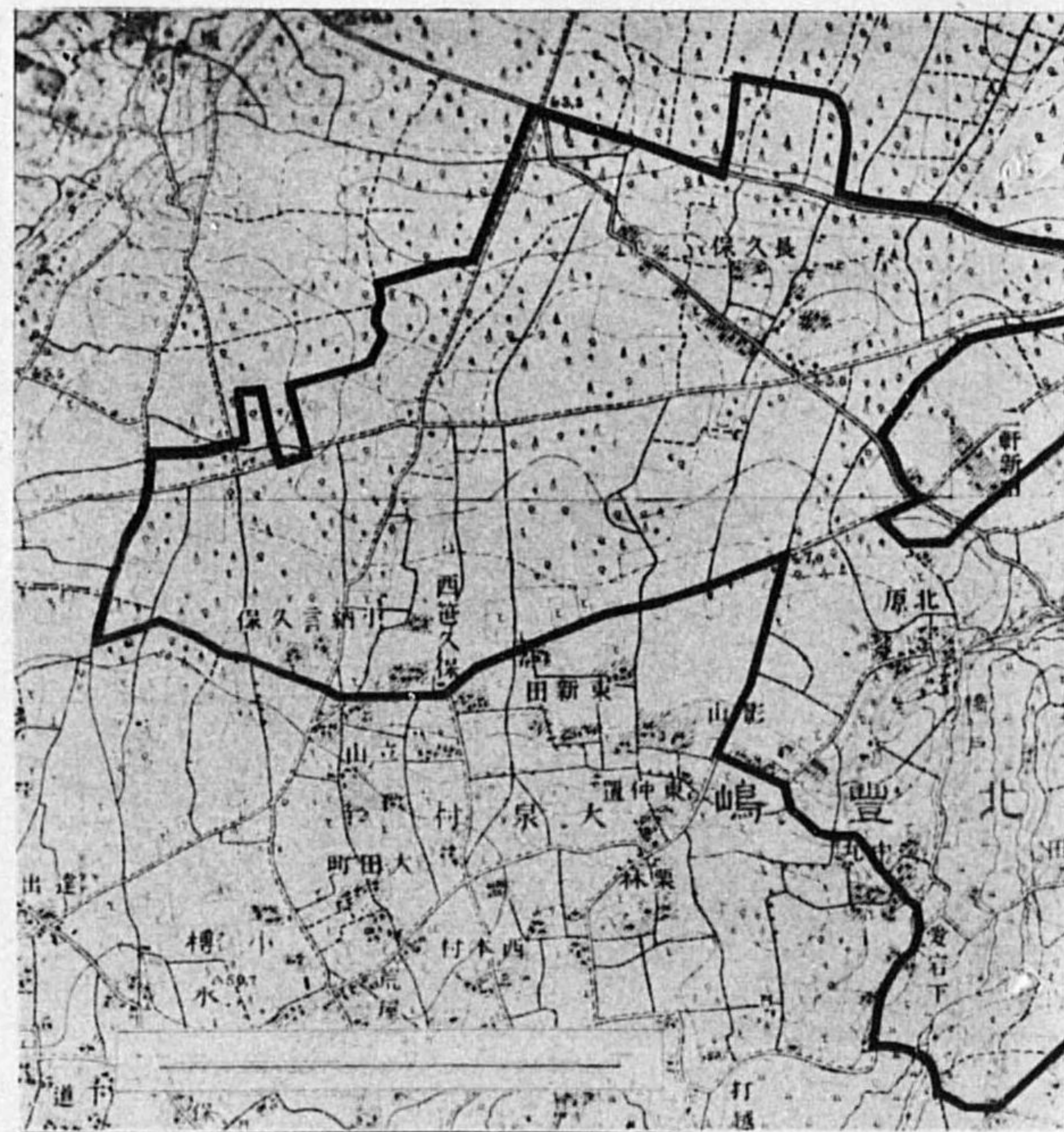
大泉風致地區

區域 板橋區(舊豐島郡大泉村及上練馬村)の一部を占め面積約三六〇ヘクタールを有す

交通 本地區に至る交通機關の概要左の如し
武藏野鐵道本線—東大泉驛下車
東武鐵道東上線—成増驛下車

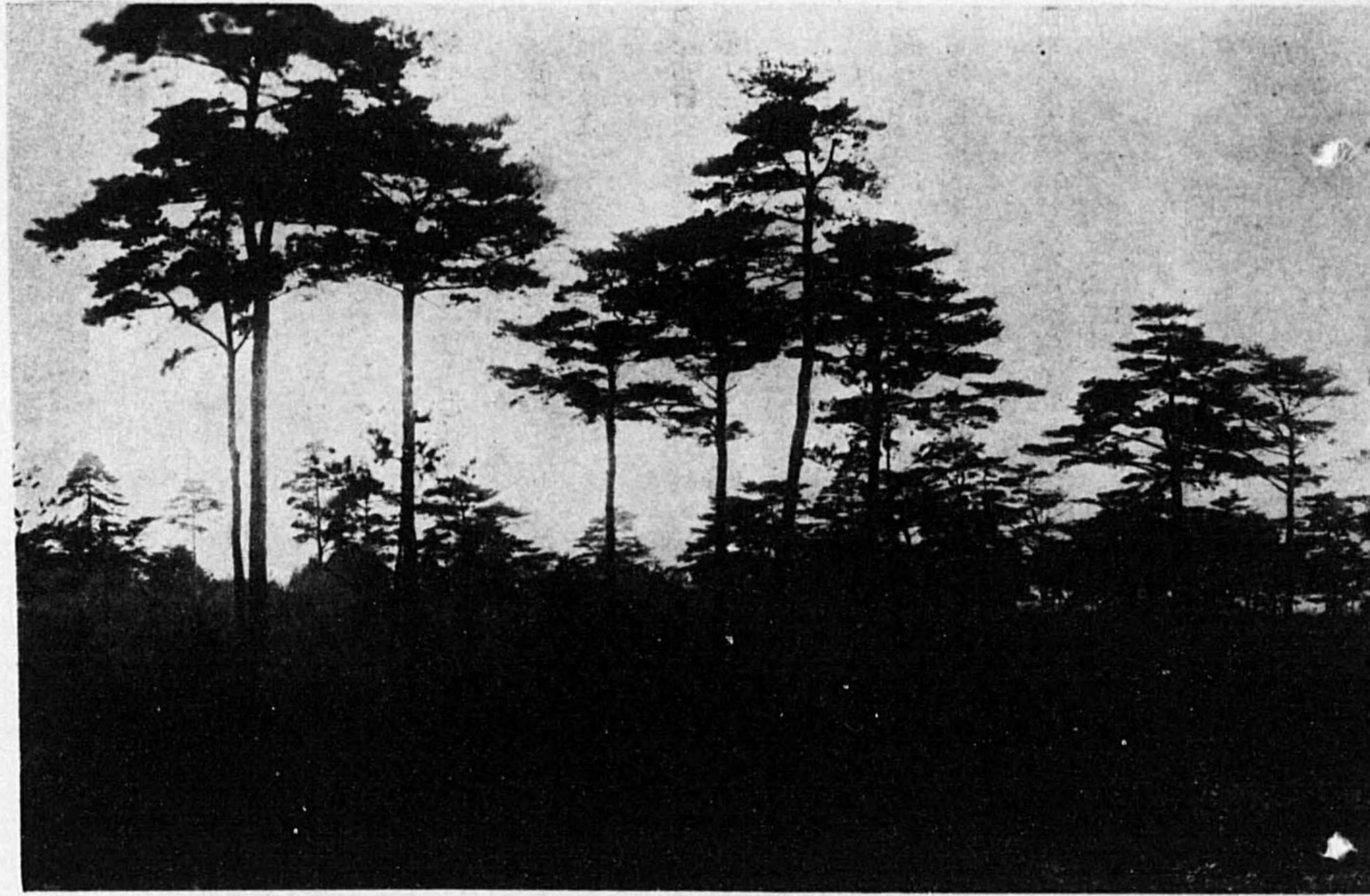
概況 本地區は東部と西部とは其の風致の趣を異にし、東部は白子川流域低地を挟む臺地は概ね農耕地にして屋敷林、社寺境内林等點在し、白子川に面する北斜面は鬱蒼たる樹林地にして其の景趣離塵の妙境たり又西部は地勢概ね平坦、赤松の群落を交へたる雜木林一面に地を覆ひ、葎薄等生茂りて優婉の様宛

大泉風致地區區域圖



橋戸新田ヨリ依久保越後山ノ遠望

然故國木田獨歩の「武藏野」の一節を其儘に見る如し、其の一部に田岡都市經營地あり、之に接して朝霞リンクスの開設せらる、あり、蓋し本地區は環境に順ひ自然の風趣を重んぜば都下理想の田岡都市建設地なるべし



長久保附近ノ林相



長久保附近ノ櫟林



風致地區關係法令

○都市計畫法

第十條 都市計畫區域内ニ於テ市街地建築物法ニ依ル地域又ハ地區ノ指定、變更又ハ廢止ヲ爲ストキハ都市計畫ノ施行トシテ之ヲ爲スヘシ

都市計畫區域内ニ於テハ市街地建築物法ニ依ル地域及地區ノ外土地ノ狀況ニ依リ必要ト認ムルトキハ風致又ハ風紀ノ維持ノ爲特ニ地區ヲ指定スルコトヲ得

第十一條 第十六條第一項ノ土地ノ境域内又ハ前條第二項ノ規定ニ依リ指定スル地區内ニ於ケル建築物、土地ニ關スル工事又ハ權利ニ關スル制限ニシテ都市計畫上必要ナルモノハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

○都市計畫法施行令

第十三條 風致維持ノ爲指定スル地區内ニ於ケル工作物ノ新築改築増築若ハ除却、土地ノ形質ノ變更、竹木土石ノ類採取ノ其ノ他風致維持ニ影響ヲ及ボス虞アル行爲ハ地方長官内務大臣ノ認可ヲ受ケ命令ヲ以テ之ヲ禁止シ又ハ制限スルコトヲ得

第十四條 地方長官ハ第十一條ノ規定ニ、前條ノ命令又ハ第十二條ノ條件ニ違反シタル者ニ對シ原狀回復ヲ命スルコトヲ得

○都市計畫法施行令第十三條ノ規定ニ依ル命令

〔大正十五年十月四日東京府令第九十九號
昭和六年十二月廿四日東京府令第四十五號
改正〕

風致地區規程

第一條 風致地區内ニ於テ左ニ掲ケル行爲ヲ爲サムトスルトキハ

- 知事ノ許可ヲ受ケヘシ但シ知事ニ於テ別ニ告示シタル行爲ニ付テハ此ノ限ニ在ラス
- 一 建築物ノ他ノ工作物新築、改築、増築、移轉、修築、變更又ハ除却
 - 二 土地ノ堀鑿、盛土、水面ノ埋立其ノ他土地ノ現狀ノ變更
 - 三 竹木、土石ノ類ノ採取
 - 四 風致地區内ニ於テハ左ニ掲ケル行爲ヲ爲スコトヲ得ス但シ知事ニ於テ支障ナシト認メ又ハ事情止ムヲ得スト認メ許可シタルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラス
 - 一 墓地ノ新設
 - 二 建築面積カ商業地域ニ在リテハ敷地面積ノ十分ノ七其ノ他ノ區域ニ在リテハ敷地面積ノ十分ノ五ヲ超ユル建築物ノ新築
 - 三 市街地建築物法施行令第一條及第三條ノ規定(但書ヲ除ク)
- ニ依リ住居地域内ニ建築スルコトヲ得サル種類ノ建築物ノ新築
- 四 知事ノ指定シタル竹木ノ採取
 - 三 條 風致地區内ニ於テ知事ノ定ムル區域内ニ於テハ前條ニ依ルノ外左ニ掲ケル行爲ヲ爲スコトヲ得ス但シ第一條但書ニ該當スルモノ及知事ニ於テ支障ナシト認メ又ハ事情已ムヲ得スト認メ許可シタルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラス
- 甲種區域
- 一 建築物ノ他ノ工作物ノ新築及増築
 - 二 土地ノ開墾、堀鑿及水面ノ埋立
 - 三 竹木、土石ノ類ノ採取
- 乙種區域
- 一 工場ノ新築
 - 二 營業用ノ自動車々庫ノ新築

○風致地區規程第一條但書ニ依リ知事ノ許可ヲ受クルヲ要セザル行爲ノ件

- 一 社寺境内地ニ於ケル鳥居、燈籠及墓地内ニ於ケル墓碑、墓石

〔昭和七年六月九日
東京府告示第三三五號〕

附 則

本令ハ昭和七年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

市街地建築物法施行令

第一條 建築物左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ住居地域内ニ於テ建築スルコトヲ得ズ但シ第一號乃至第四號ニ該當スル建築物ニシテ行政官廳住居ノ安寧ヲ害スル虞ナシト認ムルモノ又ハ公益上已ムヲ得ズト認ムルモノハ此ノ限ニ在ラス

- 一 當時使用スル原動機馬力數ノ合計三ヲ超過スル工場、
- 二 左ニ掲ケル事業ヲ營ム工場
 - イ 玩具用普通火工品ノ製造
 - ロ 「アセチレンガス」ヲ用フル金屬ノ工作(單ニ修繕スルモノヲ除ク)
 - ハ 「ドライクリーニング」(單ニ拂拭スルモノヲ除ク)又ハ「ドライダイニング」
 - ニ 「セルロイド」ノ加熱加工又ハ鋸機ヲ用フル加工
- ホ 塗料ノ吹付
- ヘ 亞硫酸「ガス」ヲ用フル物品ノ漂白
- ト 骨炭其ノ他動物質炭ノ製造
- チ 羽又ハ毛ノ洗濯、染色又ハ漂白
- リ 被褥、褥紙、褥紙、褥毛ノ類ノ消毒、選別、洗濯又ハ漂白
- メ 製綿、古綿ノ再製、起毛、反毛又ハ「フェルト」ノ製造ニシテ原動機ヲ用フルモノ
- ル 骨、角、牙、蹄、貝殻ノ批割若ハ乾燥研磨又ハ金屬ノ乾燥研磨ニシテ原動機ヲ用フルモノ
- ヲ 鑛物、岩石、土砂、硫黃、金屬、硝子、煉瓦、陶磁器、骨又ハ貝殻ノ粉碎ニシテ原動機ヲ用フルモノ



- イ 硝、煖煙灰又ハ煉炭ノ製造
- カ 煉瓦、土器類、陶磁器、人造砥石又ハ坩堝ノ製造
- キ 硝子ノ製造又ハ砂吹
- ク 動力機ヲ用フル銀冶
- コ 三 室面積ノ合計五十平方メートル超過スル自動車ノ車庫
- ク 劇場、活動寫眞館、演藝場又ハ觀物場
- ケ 待合又ハ貨座敷
- コ 倉庫業ヲ營ム倉庫
- セ 火葬場又ハ産穢物處理場
- チ 屠場又ハ死畜處理場
- リ 塵芥又ハ汚物ノ處理場
- ニ 前各號ニ掲グルモノヲ除クノ外行政官廳住居ノ安寧ヲ害スル虞アリト認メ命合ヲ以テ指定スルモノ
- 第三條 建築物左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ工業地域内ニ非ザレバ之ヲ建築スルコトヲ得ズ但シ第一號、第二號又ハ第四號ニ該當スル建築物ニシテ行政官廳衛生上有害ノ若ハ保安上危險ノ虞ナシト認ムルモノ又ハ公益上已ムヲ得ズト認ムルモノハ此ノ限ニ在ラズ
- 一 常時使用スル原動機馬力數ノ合計五十ワ超過スル工場但シ日刊新聞印刷所ヲ除ク
- 二 左ニ掲グル事業ヲ營ム工場
 - イ 銃砲火藥類取締法ノ火藥類ノ製造
 - ロ 鹽素酸鹽類、過鹽素酸鹽類、硝酸鹽類、黃燐、赤燐、硫化燐、金屬「ウ」
「ウ」ム、金屬「ナトリウム」、
「マグネシウム」、過酸化水素水、過酸化「カリ」、過酸化「ソーダ」、過酸化「バリウム」、二硫化炭素、「メタノール」、「アルコール」、「エーテル」、「アセトン」、
「酢酸」、「エステル」類、「ニトロセルロース」、「ペンゾール」、「トルオール」、「キシロール」、「ピクリン」酸、「ピクリン」酸鹽類、「テレピン」油又ハ石油類ノ製造
 - ハ 構寸ノ製造
 - ニ 「セルロイド」ノ製造
 - ホ 「ニトロセルロース」製品ノ製造
 - ヘ 「ビスコース」製品ノ製造
 - ト 合成染料若ハ其ノ中間物、顏料、塗料（漆ヲ除ク）、印刷用「インキ」又ハ繪具ノ製造
 - チ 溶劑ヲ用フル「ゴム」製品又ハ芳香油ノ製造

- リ 乾燥油又ハ溶劑ヲ用フル擬革紙布又ハ防水紙布ノ製造
- ニ 溶劑ヲ用フル塗料ノ加熱乾燥又ハ焼付
- ホ 石灰「ガス」類又ハ「コークス」ノ製造
- ロ 壓縮「ガス」又ハ液體「ガス」ノ製造
- リ 鹽素、「アロム」、「ヨード」、
「硫黄」、
「鹽化硫黄」、
「弗化水素酸」、
「鹽酸」、
「硝酸」、
「苛性「ソーダ」、
「苛性「ソーダ」、
「アンモニア」水、
「炭酸「カリ」、
「洗滌「ソーダ」、
「ソーダ」灰、
「晒粉」、
「次硝酸若錳」、
「亞硫酸鹽類」、
「チオ」硫酸鹽類、
「砒素化合物」、
「バリウム」化合物、
「鉛化合物」、
「銅化合物」、
「水銀化合物」、
「シアン」化合物、
「クロロホルム」、
「四鹽化炭素」、
「ホルマリン」、
「ズルホナル」、
「グリセリン」、
「イオチオールスルホン」酸、「ア」
「ソモン」、
「醋酸」、
「石炭酸」、
「安息香酸」、
「タヤミン」酸、「アセトアニリド」、
「アスピリン」又ハ「グアヤコール」ノ製造
- カ 蛋白質ノ加水分解ニ依ル製品ノ製造
- キ 油脂ノ採取又ハ加熱加工
- ク 石鹼、「フアリチス」又ハ「ペーグライト」ノ製造
- ケ 肥料ノ製造
- コ 製紙
- セ 製革、製膠又ハ毛皮若ハ骨ノ精製
- チ 糸「アスファルト」ノ精製
- リ 「アスファルト」、「コールタール」、
「木」
「タール」、
「石油蒸留産物」又ハ其ノ
「殘渣」原料ノ製造
- ニ 「セメント」、
「石膏」、
「消石灰」、
「生石灰」又ハ「カーバイド」ノ製造
- ホ 金屬ノ熔融又ハ精煉
- ロ 電氣用「カーボン」ノ製造
- リ 金屬厚板又ハ形鋼ノ工作ニシテ銑打又ハ填隙作業ヲ伴フモノ
- ハ 鐵釘類又ハ鋼球ノ製造
- ニ 伸線、伸管又ハ「ロール」ヲ用フル金屬ノ壓延
- ホ 前號ニ掲グルモノヲ除クノ外行政官廳衛生上有害ノ又ハ保安上危險ノ虞アリト認メ命合ヲ以テ指定スル事業ヲ營ム工場
- ト 第二號イ、ロ、ハ、ニ及ヲノ物品、可燃性「ガス」又ハ「カーバイド」ノ貯藏又ハ處理ニ供スルモノ
- チ 前號ニ掲グルモノヲ除クノ外行政官廳衛生上有害ノ又ハ保安上危險ノ虞アリト認メ命合ヲ以テ指定スル物品ノ貯藏又ハ處理ニ供スルモノ

終



(昭和九年八月)

